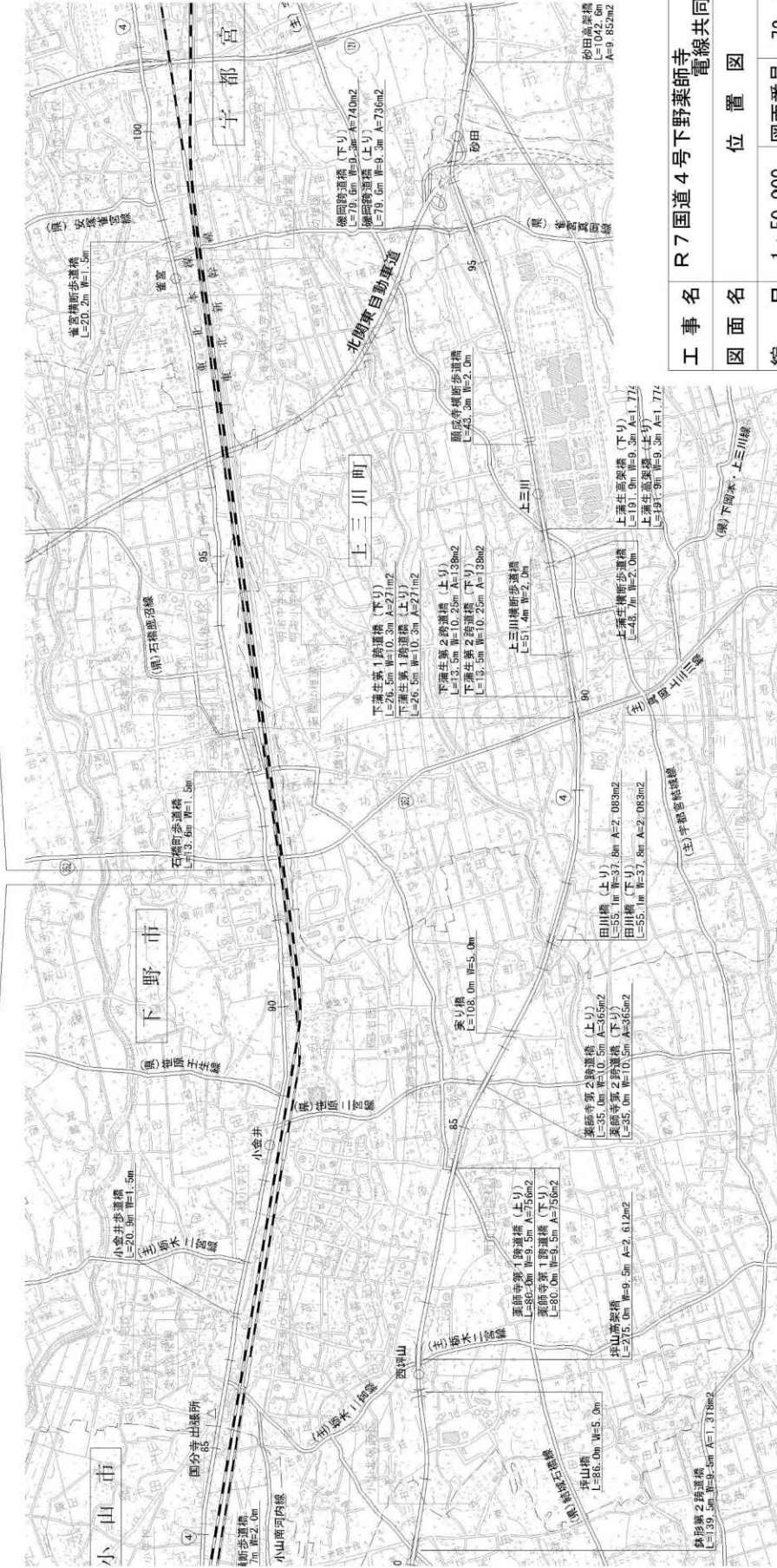


位置図 S=1:50,000

工事標準  
91.5194p

工事標準  
91.1594p

施工場所：栃木県下野市下石橋地先  
施工延長：435m



工事名 R7国道4号下野葉師寺 電線共同溝工事

図面名 位置図

縮尺 1:50,000 図番番号 72 の 1

年月日 令和 8 年 1 月 日

設計会社名 株式会社 長大

所長	副所長	課長	専門職	担当

事務所名 国土交通省 宇都宮国道事務所





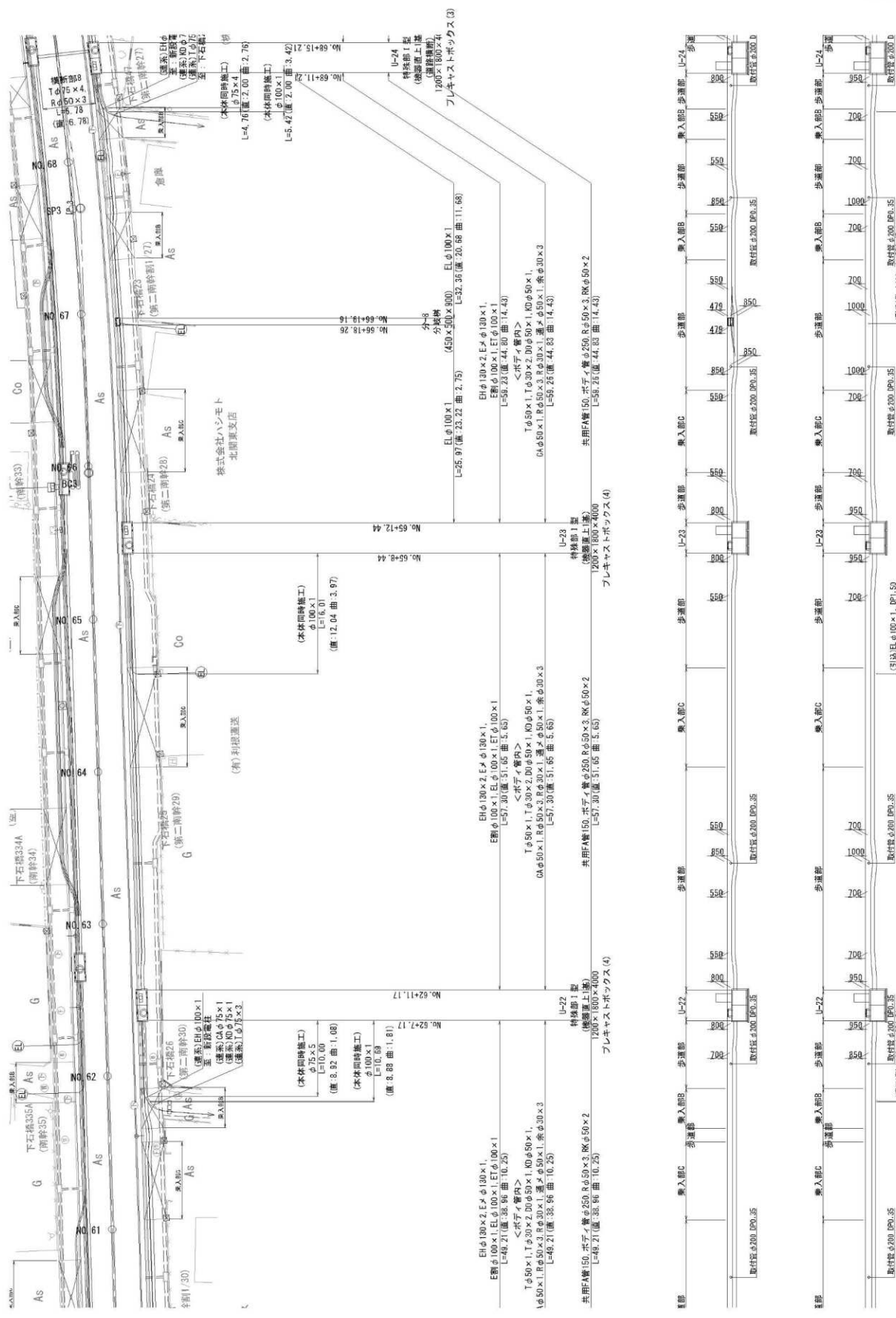






# 平面縦断面図 (2)

S=1:250



種別	工事名
DA	電力昇圧
DB	電力降圧
DC	電力供給
DD	電力供給設備
DE	電力供給設備
DF	電力供給設備
DG	電力供給設備
DH	電力供給設備
DI	電力供給設備
DJ	電力供給設備
DK	電力供給設備
DL	電力供給設備
DM	電力供給設備
DN	電力供給設備
DO	電力供給設備
DP	電力供給設備
DQ	電力供給設備
DR	電力供給設備
DS	電力供給設備
DT	電力供給設備

種別	工事名
EA	電力昇圧
EB	電力降圧
EC	電力供給
ED	電力供給設備
EE	電力供給設備
EF	電力供給設備
EG	電力供給設備
EH	電力供給設備
EI	電力供給設備
EJ	電力供給設備
EK	電力供給設備
EL	電力供給設備
EM	電力供給設備
EN	電力供給設備
EO	電力供給設備
EP	電力供給設備
EQ	電力供給設備
ER	電力供給設備
ES	電力供給設備
ET	電力供給設備

種別	工事名
FA	電力昇圧
FB	電力降圧
FC	電力供給
FD	電力供給設備
FE	電力供給設備
FF	電力供給設備
FG	電力供給設備
FH	電力供給設備
FI	電力供給設備
FJ	電力供給設備
FK	電力供給設備
FL	電力供給設備
FM	電力供給設備
FN	電力供給設備
FO	電力供給設備
FP	電力供給設備
FQ	電力供給設備
FR	電力供給設備
FS	電力供給設備
FT	電力供給設備

種別	工事名
GA	4m<W(1層)
GB	4m<W≦8m(1層)
GC	8m<W(直線)

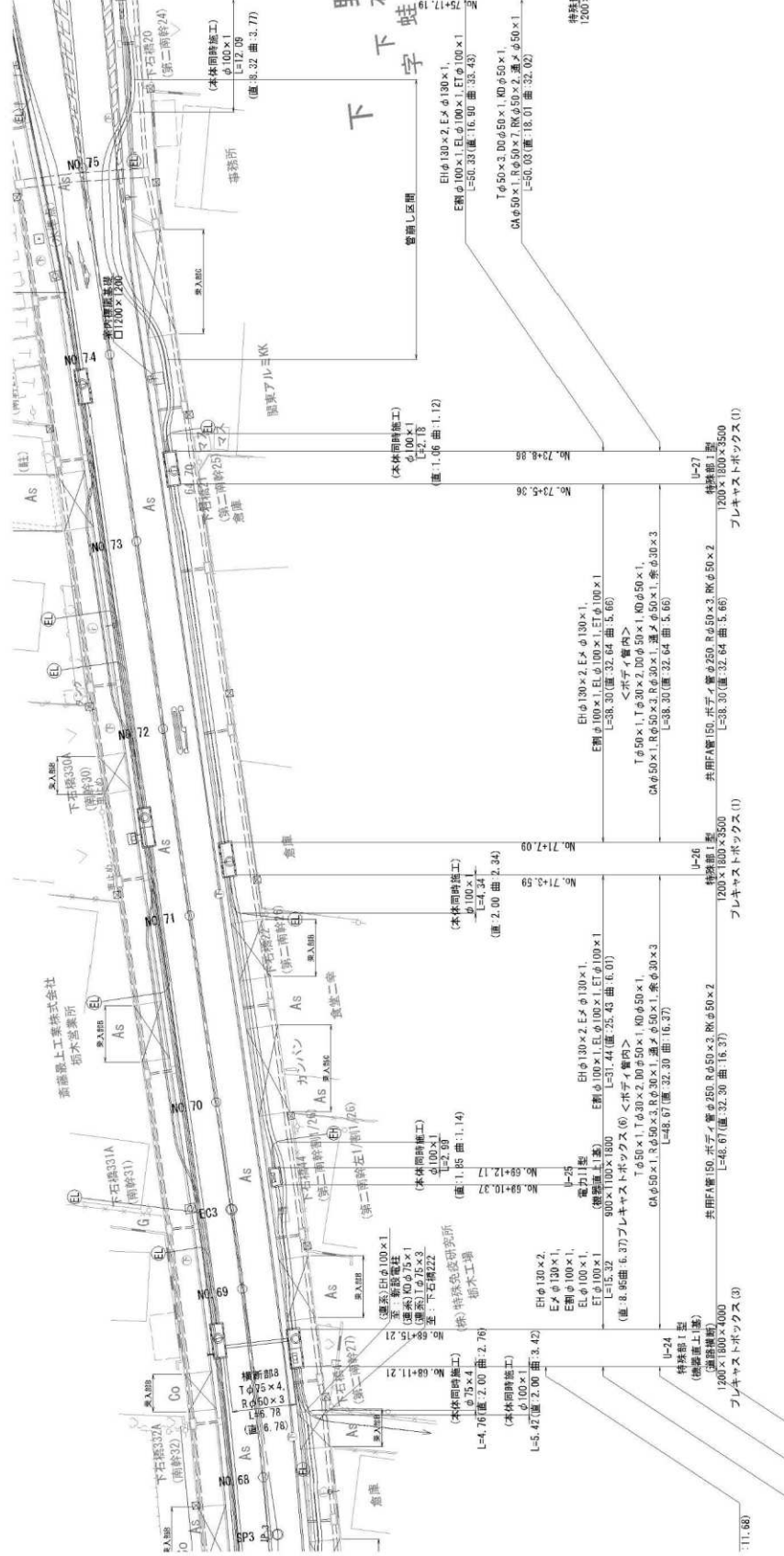
工事名	R7/国道4号下野原踏切電線吊り架け工事
図面名	平面縦断面図(2)
縮尺	1:250
年月日	令和8年1月1日
設計会社名	株式会社 葛文
事務所名	国土交通省 年輪管理事務所

本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

※本体同時施工を除く、垂線・引込管は村上しない。

# 平面縦断面図 (3)

S=1:250

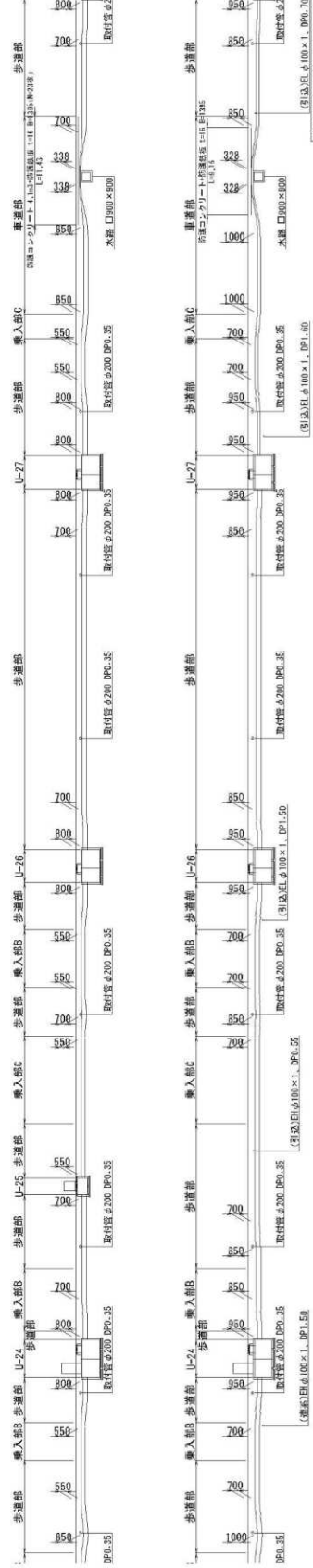


区分	工事名
DA	管敷高直
DB	管敷高直
DC	管敷高直
DD	管敷高直
DE	管敷高直
DF	管敷高直
DG	管敷高直
DH	管敷高直
DI	管敷高直
DJ	管敷高直
DK	管敷高直
DL	管敷高直
DM	管敷高直
DN	管敷高直
DO	管敷高直
DP	管敷高直
DQ	管敷高直
DR	管敷高直
DS	管敷高直
DT	管敷高直
DU	管敷高直
DV	管敷高直
DW	管敷高直
DX	管敷高直
DY	管敷高直
DZ	管敷高直

区分	工事名
EA	管敷高直
EB	管敷高直
EC	管敷高直
ED	管敷高直
EE	管敷高直
EF	管敷高直
EG	管敷高直
EH	管敷高直
EI	管敷高直
EJ	管敷高直
EK	管敷高直
EL	管敷高直
EM	管敷高直
EN	管敷高直
EO	管敷高直
EP	管敷高直
EQ	管敷高直
ER	管敷高直
ES	管敷高直
ET	管敷高直
EU	管敷高直
EV	管敷高直
EW	管敷高直
EX	管敷高直
EY	管敷高直
EZ	管敷高直

区分	工事名
FA	管敷高直
FB	管敷高直
FC	管敷高直
FD	管敷高直
FE	管敷高直
FF	管敷高直
FG	管敷高直
FH	管敷高直
FI	管敷高直
FJ	管敷高直
FK	管敷高直
FL	管敷高直
FM	管敷高直
FN	管敷高直
FO	管敷高直
FP	管敷高直
FQ	管敷高直
FR	管敷高直
FS	管敷高直
FT	管敷高直
FU	管敷高直
FV	管敷高直
FW	管敷高直
FX	管敷高直
FY	管敷高直
FZ	管敷高直

区分	工事名
GA	管敷高直
GB	管敷高直
GC	管敷高直
GD	管敷高直
GE	管敷高直
GF	管敷高直
GG	管敷高直
GH	管敷高直
GI	管敷高直
GJ	管敷高直
GK	管敷高直
GL	管敷高直
GM	管敷高直
GN	管敷高直
GO	管敷高直
GP	管敷高直
GQ	管敷高直
GR	管敷高直
GS	管敷高直
GT	管敷高直
GU	管敷高直
GV	管敷高直
GW	管敷高直
GX	管敷高直
GY	管敷高直
GZ	管敷高直

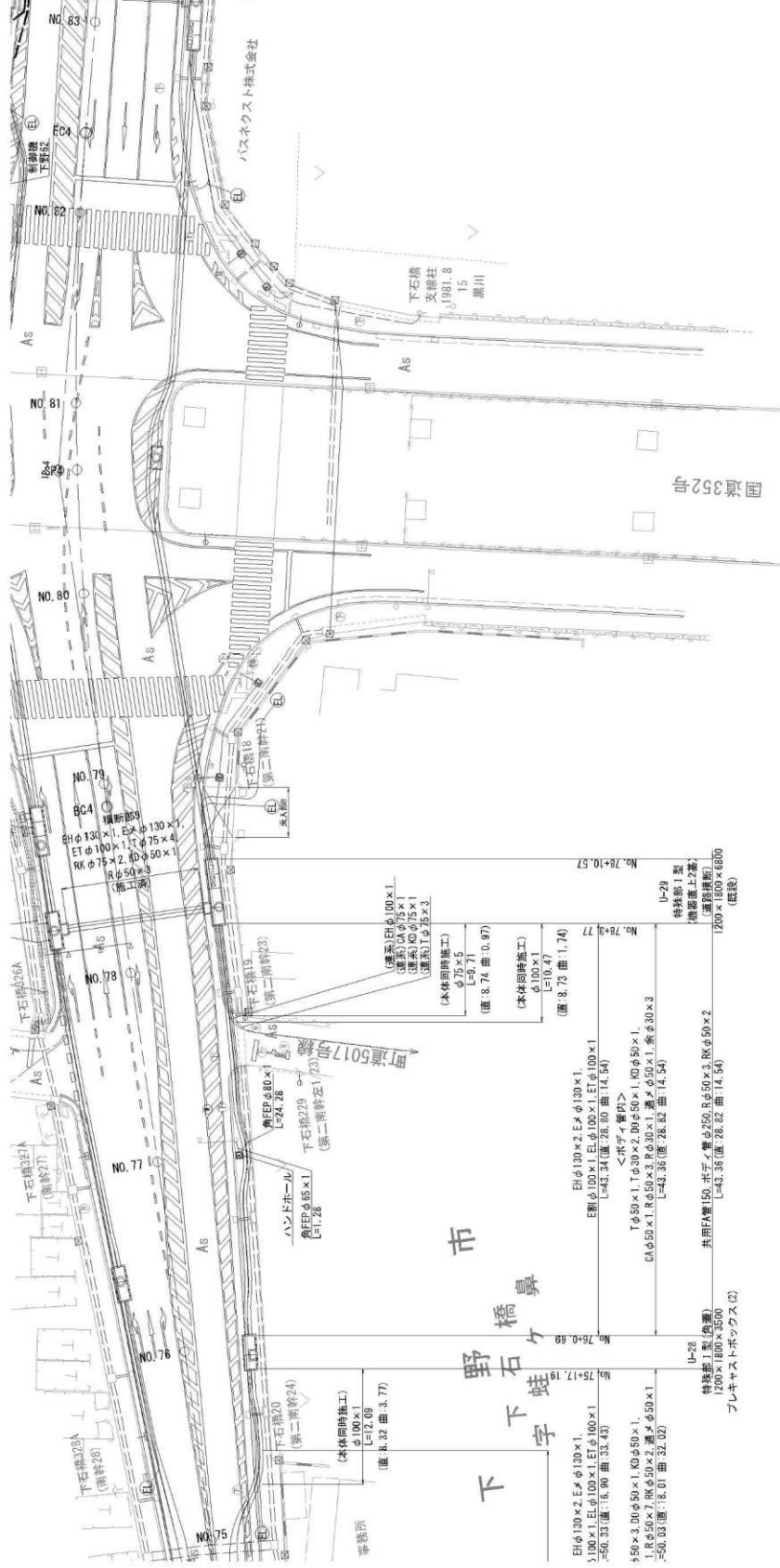


本図は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

※本体同時施工を除く、継手・引込管は村上しない。

工事名	R7国道4号下野路線等 電管共同工事
図面名	平面縦断面図(3)
縮尺	1:250
図面番号	72の8
年月日	令和8年1月 日
設計者名	株式会社 長大
事務所名	国土交通省 年輪宮田事務所

# 平面縦断面図 (4) S=1:250

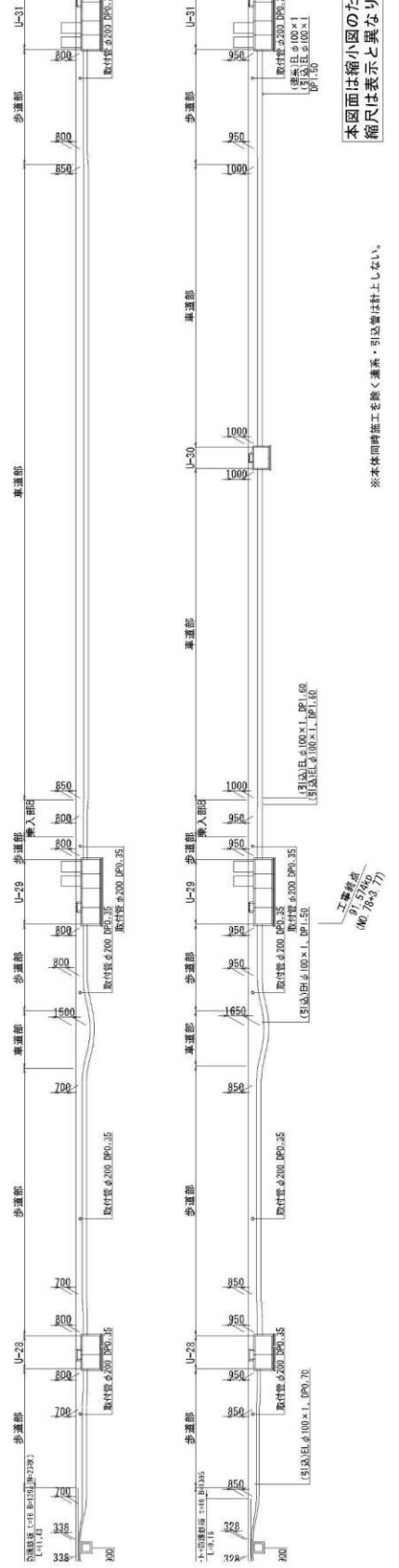


業者名	代表者	住所	電話番号
DA	代表者		
DB	代表者		
DC	代表者		
DD	代表者		
DE	代表者		
DF	代表者		
DG	代表者		
DH	代表者		
DI	代表者		
DJ	代表者		
DK	代表者		
DL	代表者		
DM	代表者		
DN	代表者		
DO	代表者		
DP	代表者		
DQ	代表者		
DR	代表者		
DS	代表者		
DT	代表者		
DU	代表者		
DV	代表者		
DW	代表者		
DX	代表者		
DY	代表者		
DZ	代表者		

番号	名称	規格
1	電線井間番号	
2	電線井間番号	
3	電線井間番号	
4	電線井間番号	
5	電線井間番号	
6	電線井間番号	
7	電線井間番号	
8	電線井間番号	
9	電線井間番号	
10	電線井間番号	
11	電線井間番号	
12	電線井間番号	
13	電線井間番号	
14	電線井間番号	
15	電線井間番号	
16	電線井間番号	
17	電線井間番号	
18	電線井間番号	
19	電線井間番号	
20	電線井間番号	
21	電線井間番号	
22	電線井間番号	
23	電線井間番号	
24	電線井間番号	
25	電線井間番号	
26	電線井間番号	
27	電線井間番号	
28	電線井間番号	
29	電線井間番号	
30	電線井間番号	
31	電線井間番号	
32	電線井間番号	
33	電線井間番号	
34	電線井間番号	
35	電線井間番号	
36	電線井間番号	
37	電線井間番号	
38	電線井間番号	
39	電線井間番号	
40	電線井間番号	
41	電線井間番号	
42	電線井間番号	
43	電線井間番号	
44	電線井間番号	
45	電線井間番号	
46	電線井間番号	
47	電線井間番号	
48	電線井間番号	
49	電線井間番号	
50	電線井間番号	
51	電線井間番号	
52	電線井間番号	
53	電線井間番号	
54	電線井間番号	
55	電線井間番号	
56	電線井間番号	
57	電線井間番号	
58	電線井間番号	
59	電線井間番号	
60	電線井間番号	
61	電線井間番号	
62	電線井間番号	
63	電線井間番号	
64	電線井間番号	
65	電線井間番号	
66	電線井間番号	
67	電線井間番号	
68	電線井間番号	
69	電線井間番号	
70	電線井間番号	
71	電線井間番号	
72	電線井間番号	
73	電線井間番号	
74	電線井間番号	
75	電線井間番号	
76	電線井間番号	
77	電線井間番号	
78	電線井間番号	
79	電線井間番号	
80	電線井間番号	
81	電線井間番号	
82	電線井間番号	
83	電線井間番号	
84	電線井間番号	
85	電線井間番号	
86	電線井間番号	
87	電線井間番号	
88	電線井間番号	
89	電線井間番号	
90	電線井間番号	
91	電線井間番号	
92	電線井間番号	
93	電線井間番号	
94	電線井間番号	
95	電線井間番号	
96	電線井間番号	
97	電線井間番号	
98	電線井間番号	
99	電線井間番号	
100	電線井間番号	

埋設品名	規格
1	埋設品名
2	埋設品名
3	埋設品名
4	埋設品名
5	埋設品名
6	埋設品名
7	埋設品名
8	埋設品名
9	埋設品名
10	埋設品名
11	埋設品名
12	埋設品名
13	埋設品名
14	埋設品名
15	埋設品名
16	埋設品名
17	埋設品名
18	埋設品名
19	埋設品名
20	埋設品名
21	埋設品名
22	埋設品名
23	埋設品名
24	埋設品名
25	埋設品名
26	埋設品名
27	埋設品名
28	埋設品名
29	埋設品名
30	埋設品名
31	埋設品名
32	埋設品名
33	埋設品名
34	埋設品名
35	埋設品名
36	埋設品名
37	埋設品名
38	埋設品名
39	埋設品名
40	埋設品名
41	埋設品名
42	埋設品名
43	埋設品名
44	埋設品名
45	埋設品名
46	埋設品名
47	埋設品名
48	埋設品名
49	埋設品名
50	埋設品名
51	埋設品名
52	埋設品名
53	埋設品名
54	埋設品名
55	埋設品名
56	埋設品名
57	埋設品名
58	埋設品名
59	埋設品名
60	埋設品名
61	埋設品名
62	埋設品名
63	埋設品名
64	埋設品名
65	埋設品名
66	埋設品名
67	埋設品名
68	埋設品名
69	埋設品名
70	埋設品名
71	埋設品名
72	埋設品名
73	埋設品名
74	埋設品名
75	埋設品名
76	埋設品名
77	埋設品名
78	埋設品名
79	埋設品名
80	埋設品名
81	埋設品名
82	埋設品名
83	埋設品名
84	埋設品名
85	埋設品名
86	埋設品名
87	埋設品名
88	埋設品名
89	埋設品名
90	埋設品名
91	埋設品名
92	埋設品名
93	埋設品名
94	埋設品名
95	埋設品名
96	埋設品名
97	埋設品名
98	埋設品名
99	埋設品名
100	埋設品名

進入部名	規格
進入部 A	4m ≧ W (1層)
進入部 B	4m < W ≦ 8m (1層)
進入部 C	8m < W (3層)



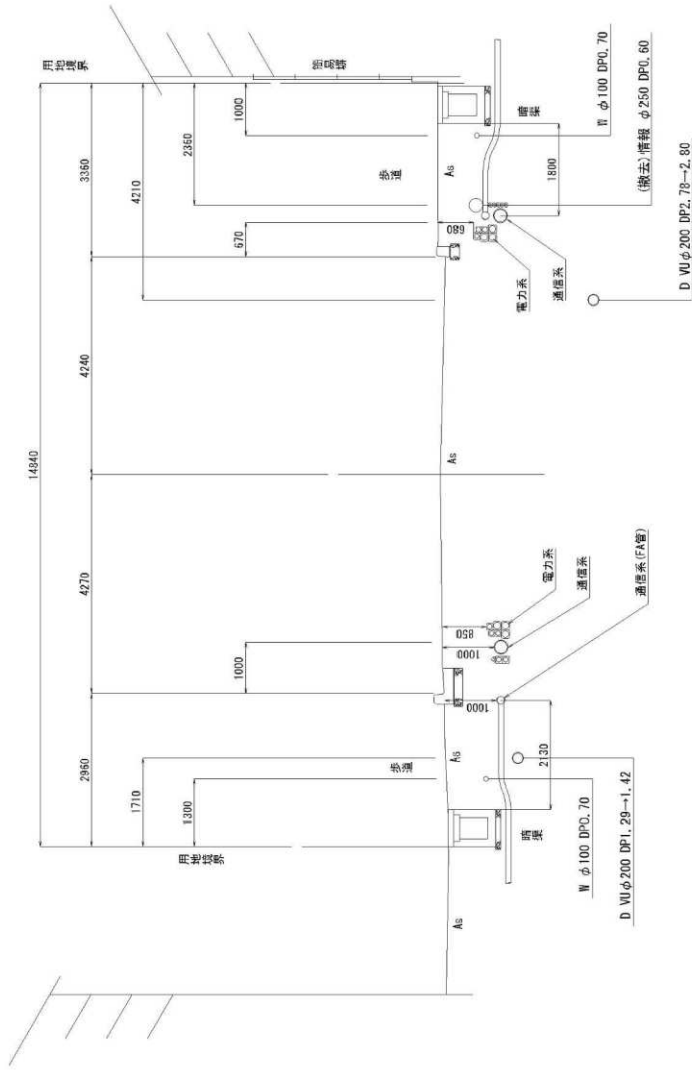
本図は縮小図のため  
縮尺は表示と異なりす

※本体同時施工を除く垂糸・引込管は村上しない。

工事名	R7国道4号下野区橋脚電線共同工事
図面名	平面縦断面図(4)
縮尺	1:250
図面番号	72の9
年月日	令和8年1月1日
設計会社名	株式会社 辰大
事務所名	国土交通省 宇都宮国道事務所

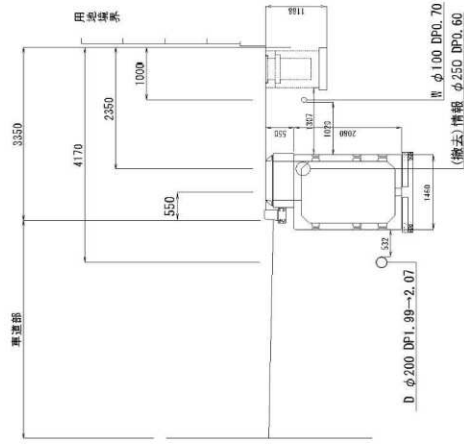
# 標準横断図 S=1:50

管廊部  
歩道一般部  
(測点No. 71(右))  
BH=64.58



※今回施工 上り線  
下り線 (施工済)

特殊部  
U-26  
特殊部1型 (BOX型)  
1200×1800×3500

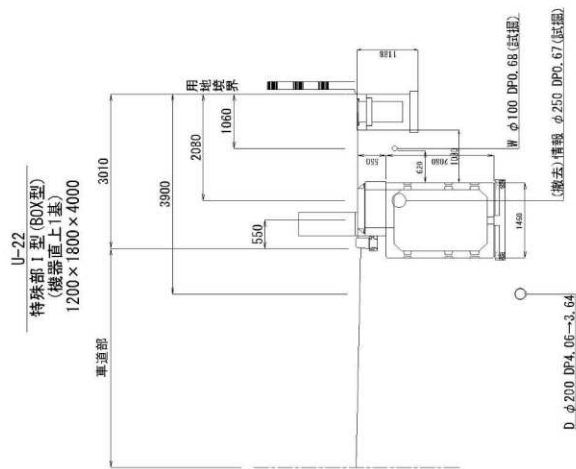
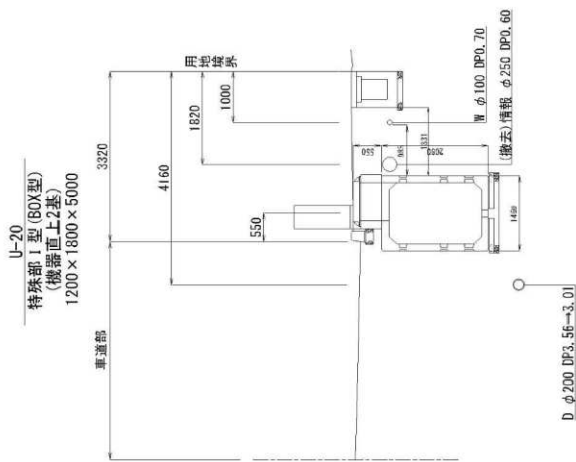
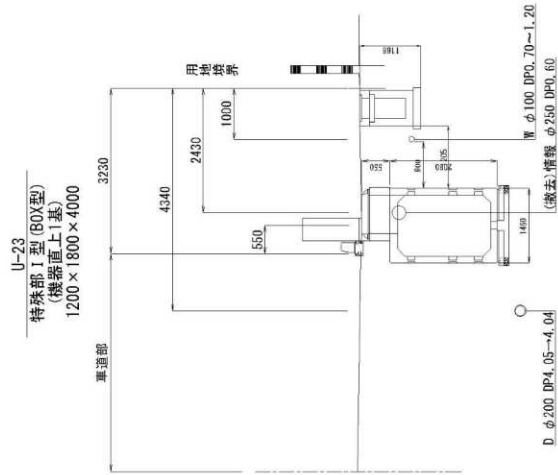
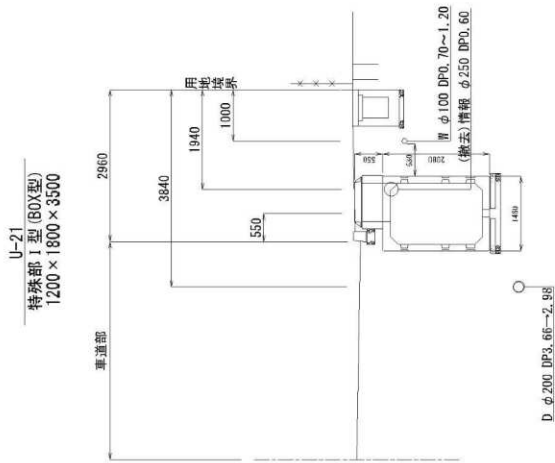


※情報ボックス管路撤去については当初未計上  
本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野塚陸中 電線共同溝工事		
図面名	標準横断図		
縮尺	1:50	図面番号	72の10
年月日	令和8年1月	日	
設計会社名	株式会社 森大		
事務所名	国土交通省 運輸管理事務所		

# 特殊部横断図(1)

S=1:50

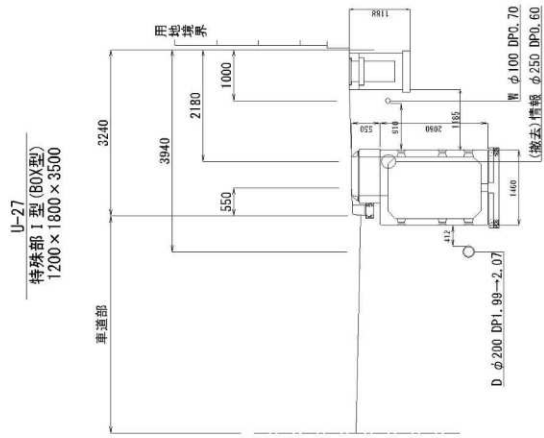
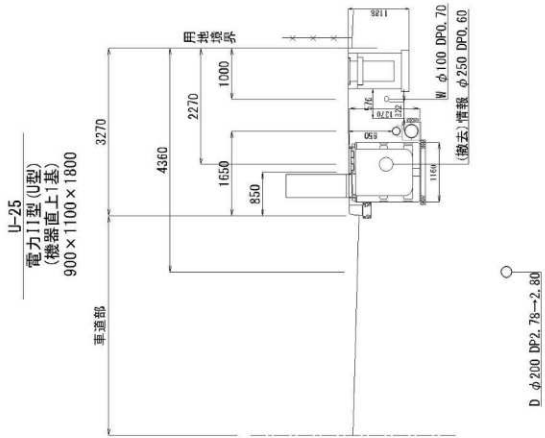
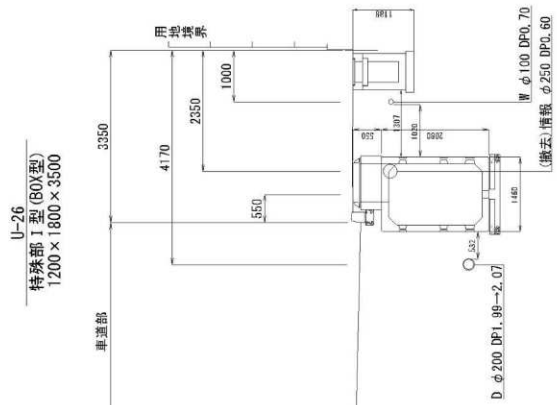
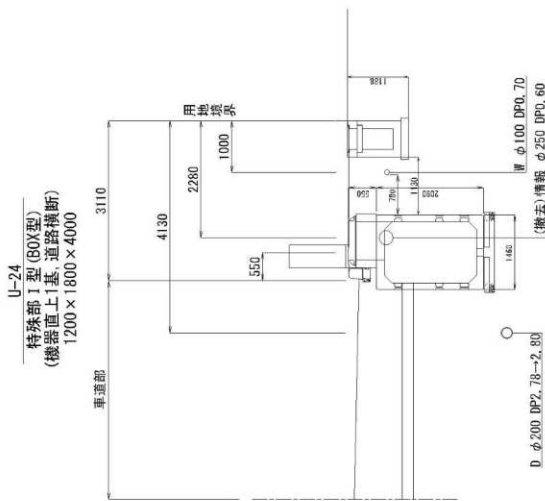


工事名	R7国道4号下野添路帯 電杆共同工事
図面名	特殊部横断図(1)
縮尺	1:50
年月日	令和8年1月
設計会社名	株式会社 辰大
事務所名	国土交通省 宇都宮国庫事務所

※情報ボックス管路撤去については当初未計上  
縮尺は表示と異なり  
本図面は縮小図のため

# 特殊部横断面図 (2)

S=1:50



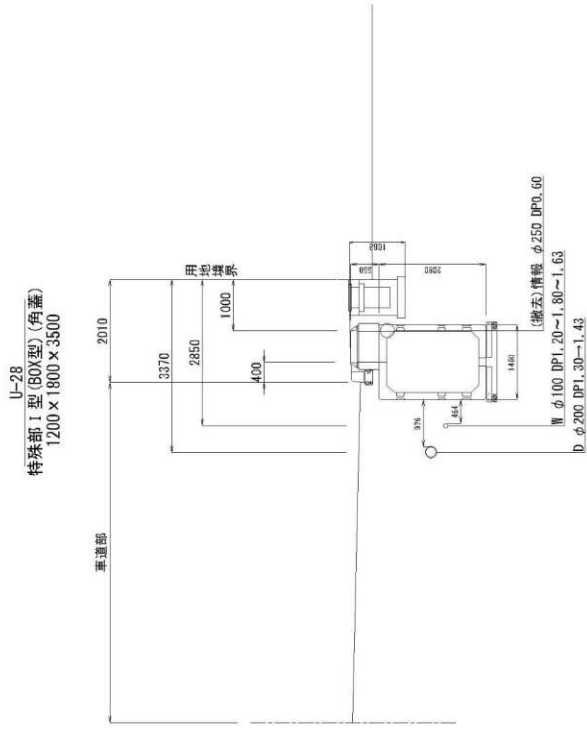
本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

※情報ボックス管路撤去については当初未計上

工事名	R7国道4号下野塚陸橋 電線架設工事
図面名	特殊部横断面図(2)
縮尺	1:50
年月日	令和8年1月
設計会社名	株式会社 辰大
事務所名	国土交通省 宇都宮圏事務所

# 特殊部横断図 (3)

S=1:50



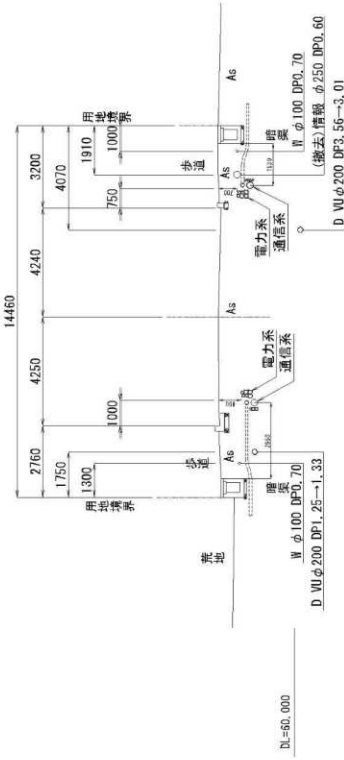
工事名	R7国道4号下野塚陸中 電線架設工事		
図面名	特殊部横断図(3)		
縮尺	1:50	図面番号	72の13
年月日	令和8年1月	日	
設計会社名	株式会社 長文		
事務所名	国土交通省 運輸管理事務所		

本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

※情報ボックス管路撤去については当初未計上

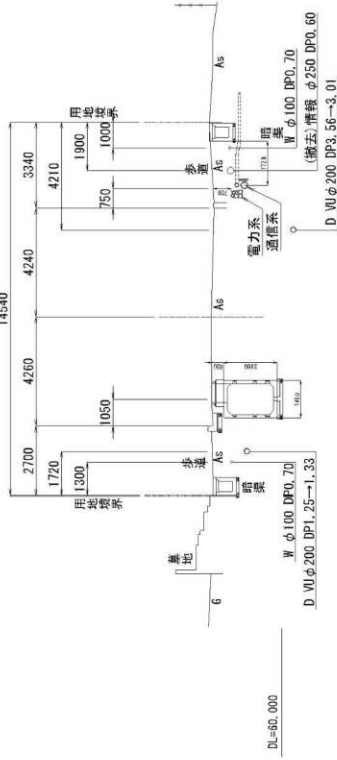
# 横断図(1) S=1:100

NO. 58  
GH=62.96



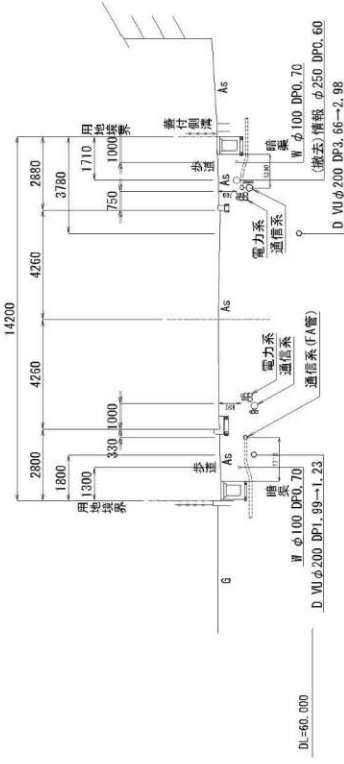
DL=60.000

NO. 57  
GH=62.74



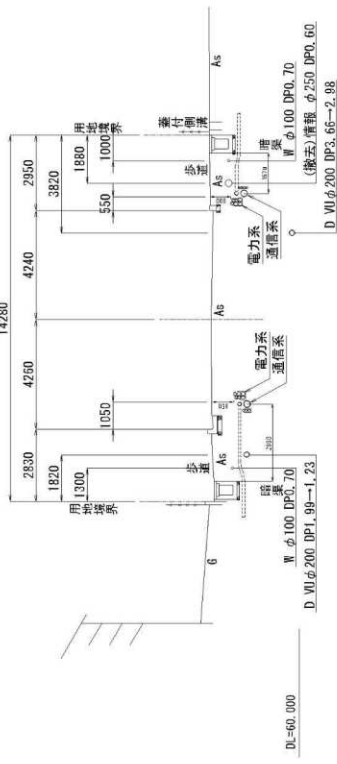
DL=60.000

NO. 61  
GH=63.67



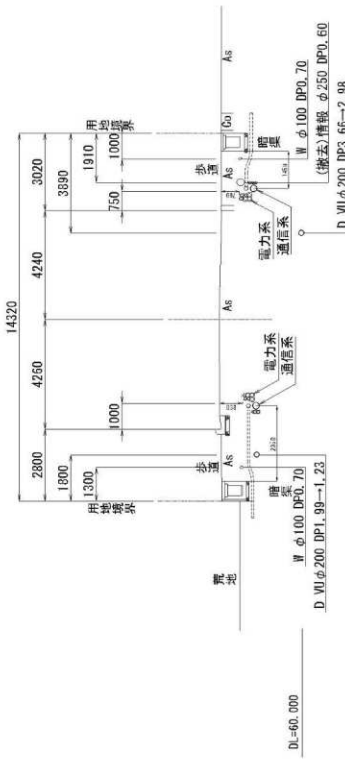
DL=60.000

NO. 60  
GH=63.43



DL=60.000

NO. 59  
GH=63.19



DL=60.000

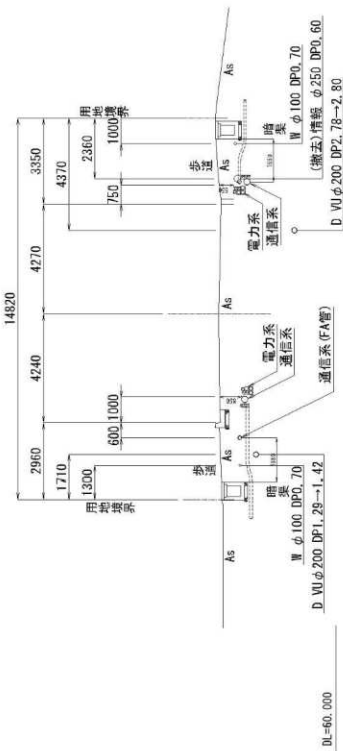
工事名	R7国道4号下野塚陸岸 電線共同溝工事
図面名	横断図(1)
縮尺	1:100
年月日	令和8年1月
設計会社名	株式会社 森大
事務所名	国土交通省 年輪宮園事務所

※今回上り線施工  
※情報ボックス管路撤去については当初未計上  
本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

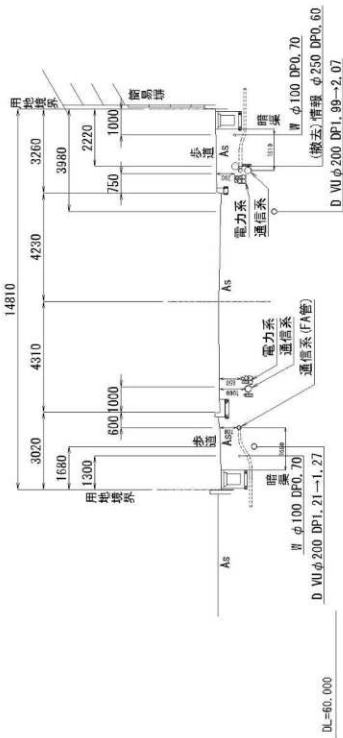


# 横断図 (3) S=1:100

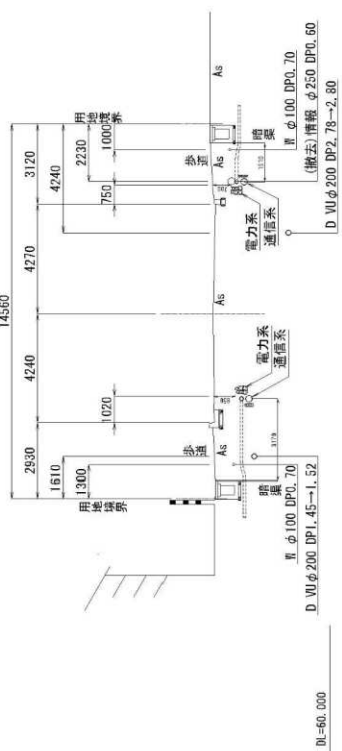
NO. 70  
GH=64.57



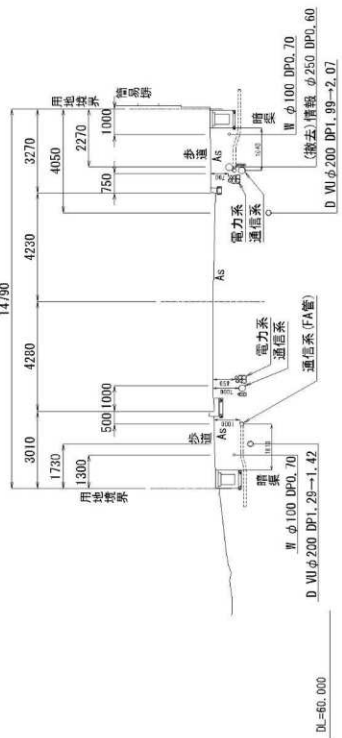
NO. 73  
GH=64.55



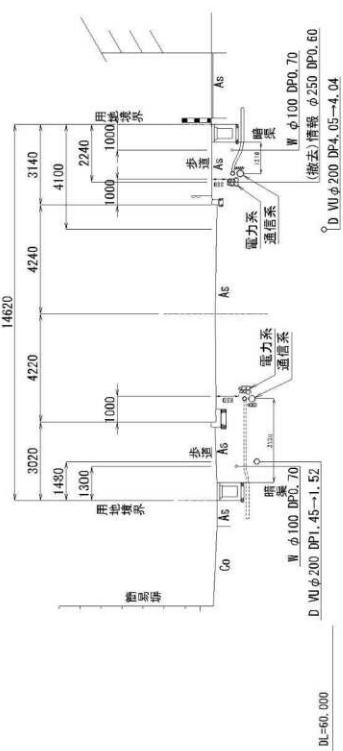
NO. 69  
GH=64.56



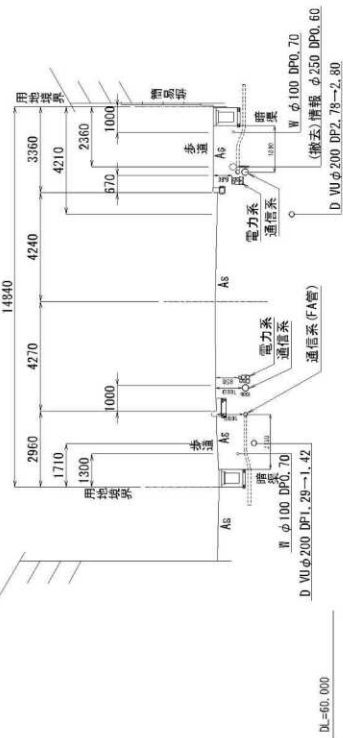
NO. 72  
GH=64.55



NO. 68  
GH=64.54



NO. 71  
GH=64.58

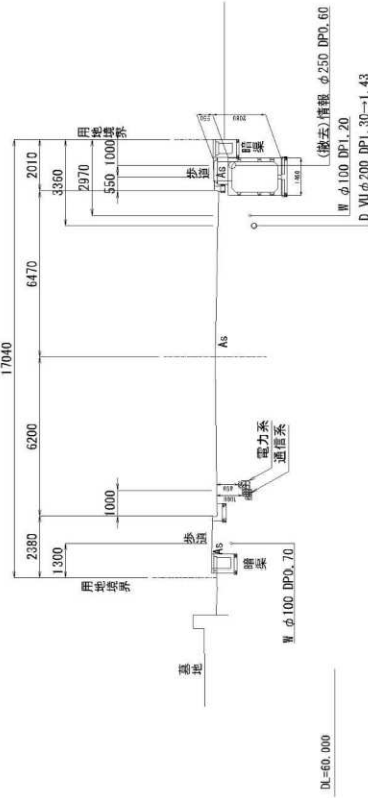


工事名	R7国道4号下野塚陸等 電線共同溝工事
図面名	横断図(3)
縮尺	1:100
年月日	令和8年1月1日
設計会社名	株式会社 辰大
事務所名	国土交通省 宇都宮国庫事務所

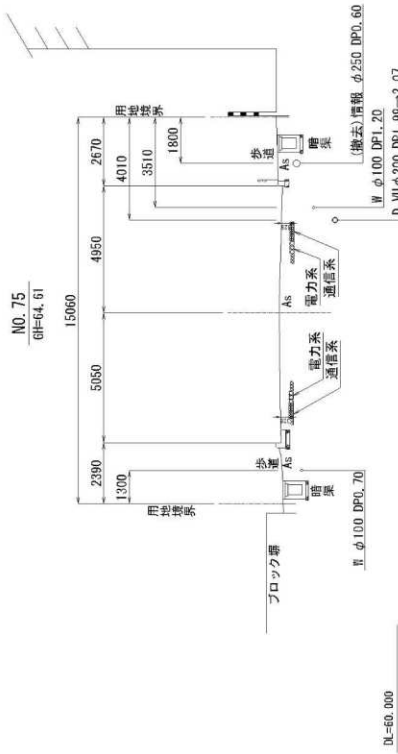
※今回上り線施工  
※情報ボックス管路撤去については当初未計上  
本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

# 横断図(4) S=1:100

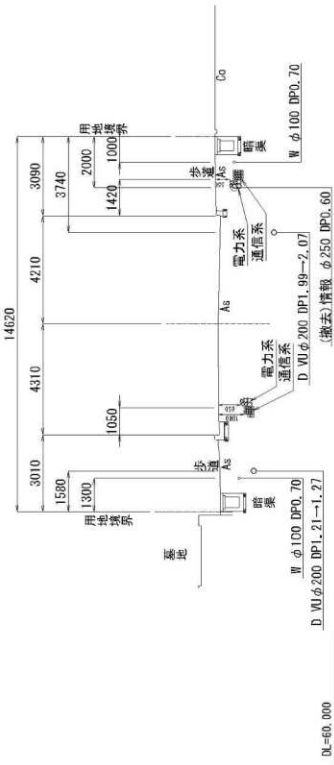
NO. 76  
GF=64.66



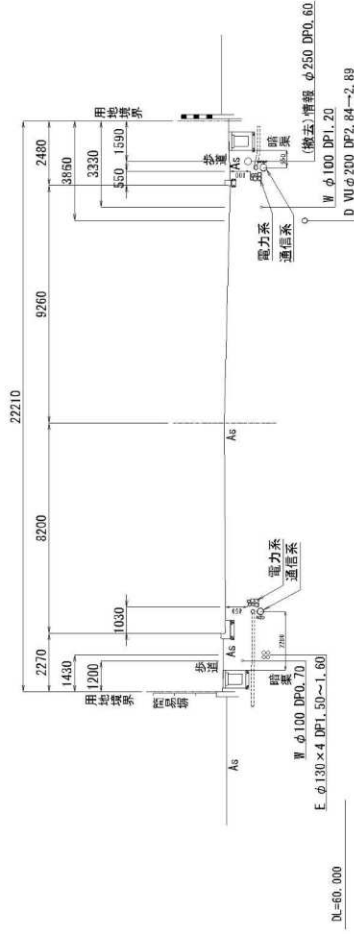
NO. 75  
GF=64.51



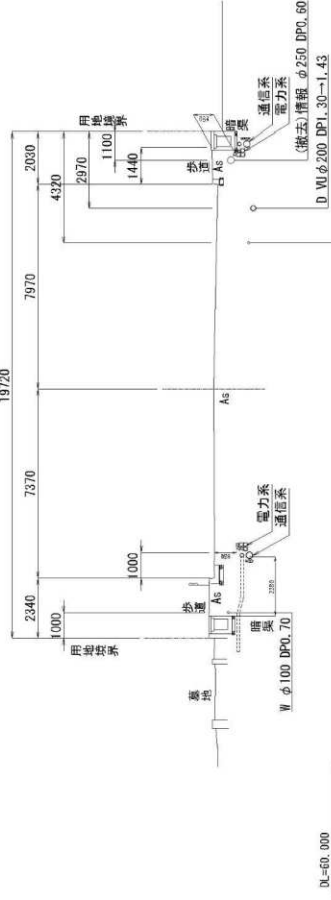
NO. 74  
GF=64.58



NO. 78  
GF=64.74



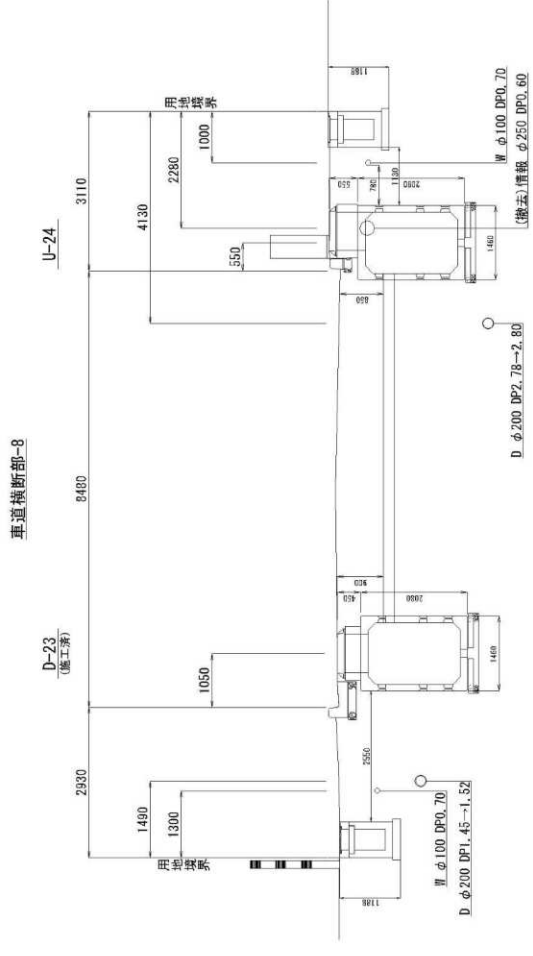
NO. 77  
GF=64.69



工事名	R7国道4号下野塚陸中 電線共同溝工事		
図面名	横断図(4)		
縮尺	1:100	図面番号	72の17
年月日	令和8年1月	設計者	辰大
設計会社名	株式会社 辰大		
事務所名	国土交通省 年輪管理事務所		

※今回より線施工  
※情報ボックス管路撤去については当初未計上  
本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

# 道路横断面図 S=1:50



工事名	R7国道4号下野添陸中電線架設工事		
図面名	道路横断面		
縮尺	1:50	図面番号	72の18
年月日	令和8年1月1日		
設計者	株式会社 森大		
事務所	国土交通省 運輸管理事務所		

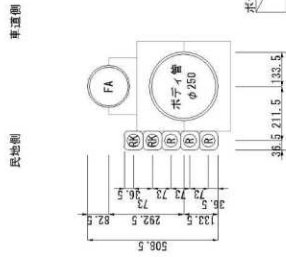
本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なりまし

※情報ボックス管路撤去については当初未計上



# 管路部収容形態図(2) S=1:10

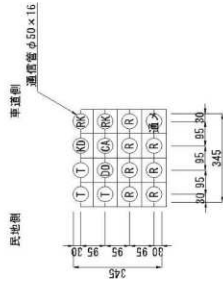
UTタイプ1  
(U-20~U-27)  
(U-28~U-29)



パイプ径φ250(φ50×8)+φ30×9+単管径φ50×5

管径	φ50(架)	φ30(架)	φ75(架)	φ50(架)
T	1	2	-	-
DD	1	-	-	-
KD	1	-	-	-
CA	1	-	-	-
RK	3	1	-	2
R	1	-	-	3
通メ	1	3	-	-
余	-	8	6	-
合 計	8	6	-	5

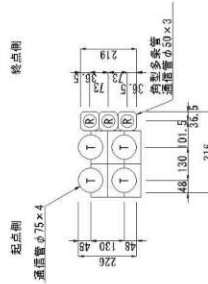
UTタイプ4  
(U-27~U-28)



単管径φ50×15

管径	φ50(架)
T	3
DD	1
KD	1
CA	1
RK	2
R	7
通メ	-
余	-
合 計	15

樹形部8  
(D-23~U-24)



単管径φ75×4, φ50×3

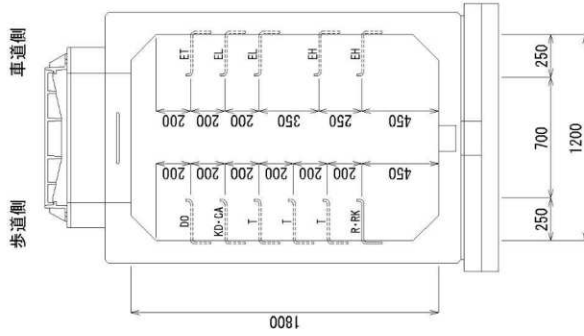
管径	φ75(架)	φ50(架)
T	4	-
DD	-	-
KD	-	-
CA	-	-
RK	-	-
R	-	3
通メ	-	-
余	4	3
合 計	4	3

本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

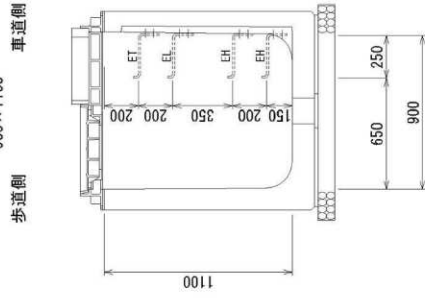
工事名	R7国道4号下野塚陸橋 電線共同溝工事		
図面名	管線部収容形態図(2)		
縮尺	1:10	図面番号	72の20
年月日	令和8年1月1日		
設計会社名	株式会社 辰大		
事務所名	国土交通省 年輪管理事務所		

# 特殊部収容形態図 S=1:15

特殊部 I 型 (BOX型)  
1200×1800



電力II型 (U型)  
900×1100



## 入灌企業者凡例

記号	企業者名
EH	電力高圧
E制	電力高圧制御
EL	東京電力(株)
ET	電力低圧
T	保安装置
DD	東日本電信電話(株)
KD	NTTドコモ
CA	KDDI
RK	ケーブルテレビ
R	栃木県警察本部 道路管理者

工事名	R7国道4号下野塚陸中 電線共同溝工事		
図面名	特殊部収容形態図		
図面尺	1:15	図面番号	72 の 21
年月日	令和 8 年 1 月	日	
設計会社名	株式会社 長大		
事務所名	国土交通省 宇都宮国道事務所		

本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

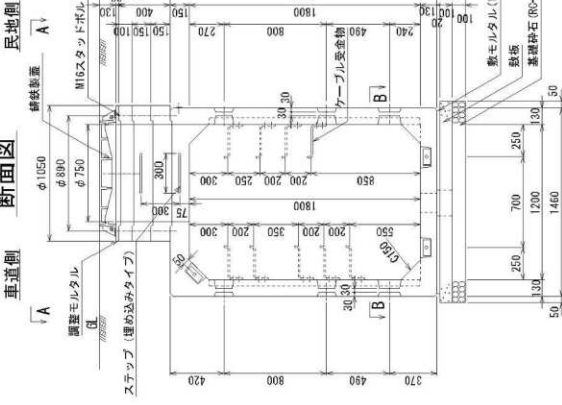
# プレキャストボックス(1)構造図

S=1:20

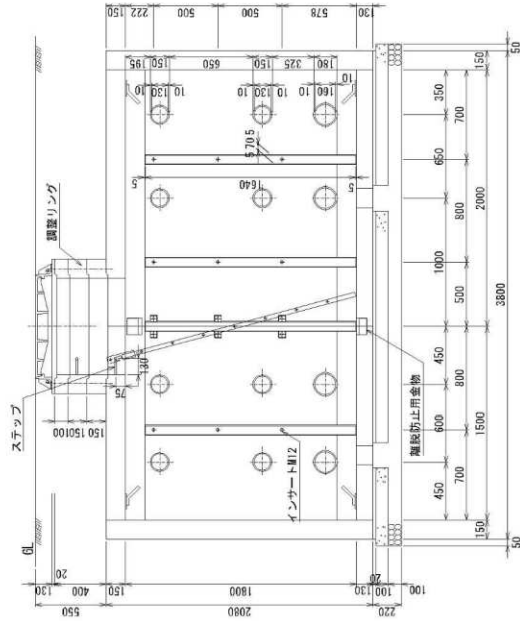
設置箇所：U-21, U-26, U-27

## I型 1200×1800×3500

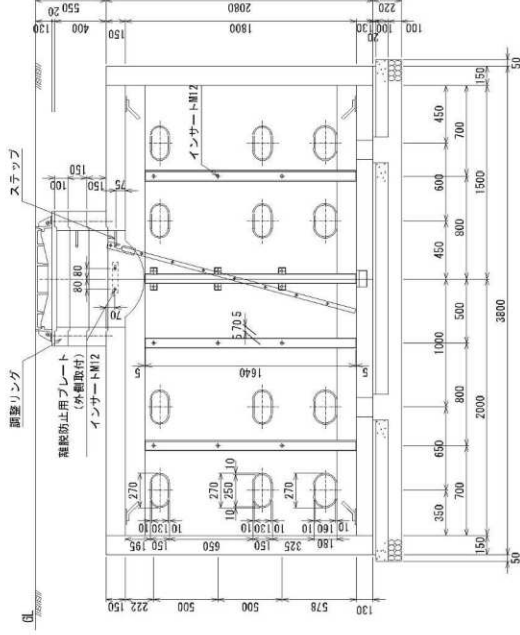
### 車道側 断面図



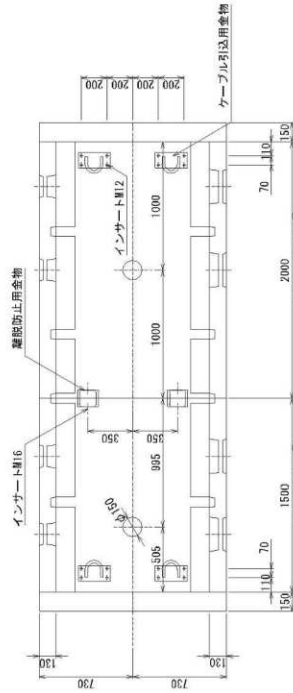
### 車道側内面図



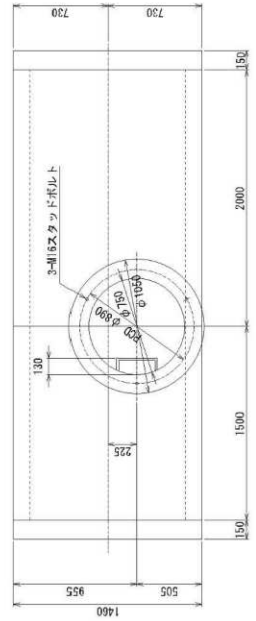
### 民地側内面図



### 平面図



### 上部平面図



### 材料表

種別	規格	数量
BOX本体	1200×1800×1500 (φ750分筋孔付)	1個
"	1200×1800×2000 (φ750分筋孔付)	2 "
端壁	1460×2080×1500	2 "
調整リング	h=400用 φ1050, φ750 ステップ付	1式
インサート (埋込み型)	SUS304 M12	62個
インサート (埋込み型)	SUS304 M12	2 "
インサート (埋込み型)	SUS304 M16	12 "
インサート (埋込み型)	メッキ仕上げ M16	9 "
大径ボルト (埋込み型)	SUS304 M12	62 "
大径ボルト (埋込み型)	SUS304 M12	2 "
大径ボルト (埋込み型)	SUS304 M16×60	6 "
大径ボルト (埋込み型)	メッキ仕上げ M16×150	12 "
角鋼大頭ボルト, ナット	SUS304 M12	8 "
スタッドボルト, ナット	SUS304 M16×500	3組
立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 L=1610	2個
"	SS400 HDZ45 L=1610	6個
ケーブル受金物	SS400 HDZ55 (250用)	4 "
補強筋	SS400 HDZ55 M12	3 "
補強筋	FC3700 φ750用	1 "
ケーブル引込用金物	SP235 SS400 HDZ55	1組
昇降用ハンゴ	SP235 SS400 HDZ55 L=2000	8個
ハンゴ取付用ステップ	SP235 HDZ55	1 "
蓋	鉄モルタル	0.107 m <sup>3</sup>
壁	f'ck = 21 N/mm <sup>2</sup>	1 相
土	基礎砕石	RO-40
		6.15 m <sup>2</sup>

注) プレキャスト製品とする。注) スタッドボルトは、現場において必要な長さにカットする。

### 設計条件

設計荷重	活荷重 1輪100kN
構造形式	鋼筋コンクリート構造断面
内空寸法	幅 1800mm 高さ 1700mm
土の単位重量	γ=19.0 kN/m <sup>3</sup>
土の圧係数	K=0.5
使用材料	コンクリート 設計基準強度 f'ck=30N/mm <sup>2</sup>
参考質量	本 体 ① 3.250 kg ② 4.380 kg
	鋼筋 1.140 kg × 2 個

注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

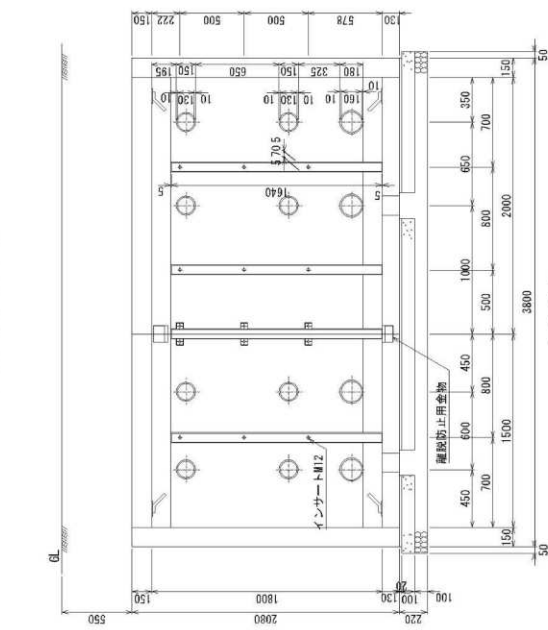
工事名	R7国道4号下野邊峠等 電線共同溝工事
図面名	プレキャストボックス(1)構造図
縮尺	1:20 図面番号 72 の 22
年月日	令和 8 年 1 月 日
設計者	株式会社 辰太
事務所	国土交通省 年輪宮園事務所

# 設置箇所：U-28

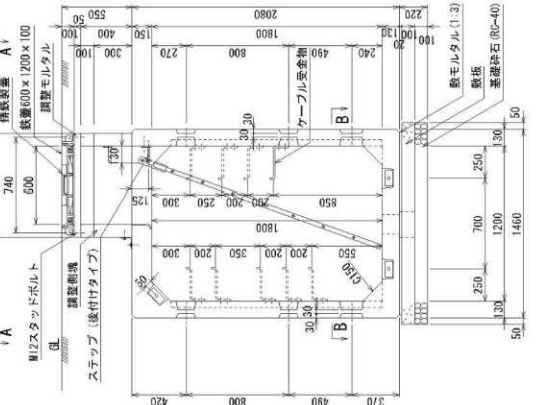
# プレキャストボックス(2)構造図 S=1:20

## I型 1200×1800×3500 角マンホール孔

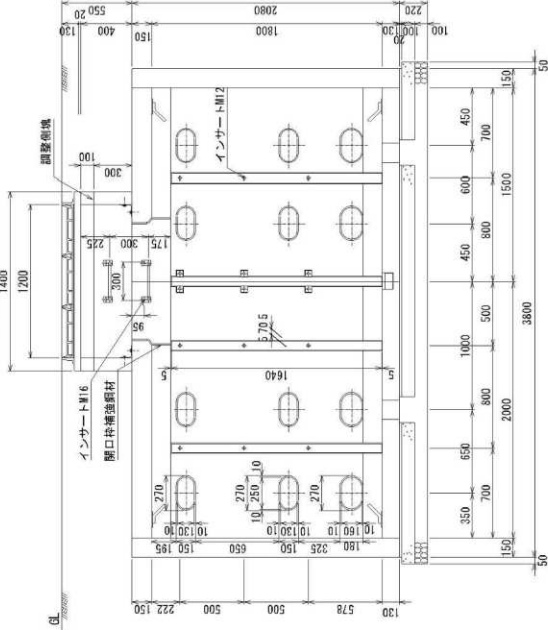
車道側内面図



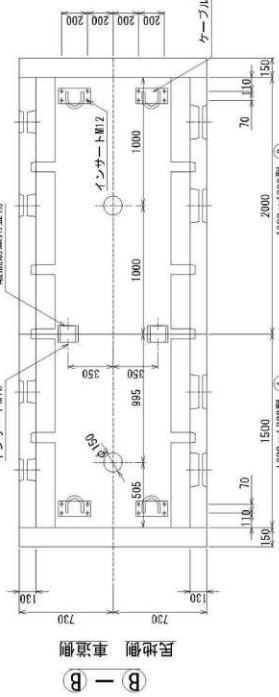
断面図



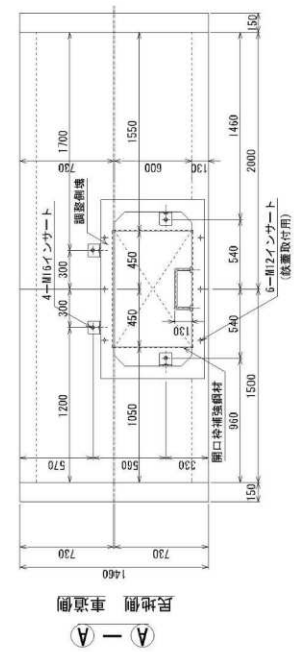
民地側内面図



平面図



上部平面図



材料表

種類	仕様	数量
B01型本体	1200×1800×1500 (角入孔分替付)	1個
”	1200×1800×2000 (角入孔分替付)	2 ”
”	1460×2080×150	2 ”
調整機構	600×1200×400 (スタップ付)	62個
インター	SUS304 M12	6 ”
インター	SUS304 M12	2 ”
インター	SUS304 M16	10 ”
インター	メッキ仕上げ M16	62 ”
六角ボルト	SUS304 M16	2 ”
六角ボルト	SUS304 M16×50	5 ”
六角ボルト	メッキ仕上げ M16×150	12 ”
角張スチールボルト	SUS304 M12	8 ”
スタッドボルト	SUS304 M12×120	6個
立金物	SS400 HD245 L=1610	6個
”	SS400 HD245 L=1610	2 ”
”	SS400 HD255 (250用)	4 ”
ケーブル止用金物	SS400 HD255	3 ”
ケーブル止用金物	FD700 600×1200用	1個
ケーブル引込用金物	SR235 SS400 HD255	8個
昇降用ハンゴ	SR235 SS400 HD255 L=2000	1 ”
ハンゴ取付用スタップ	SR235 HD255 (後付けタイプ)	1 ”
開口枠補強鋼材	SS400 HD255 11.9×900×600 (分替型)	1 ”
基礎モルタル	1:1.3	0.107 m <sup>3</sup>
基礎	f <sub>ck</sub> = 21 N/mm <sup>2</sup>	1個
基礎砕石	RC-40	6.15 m <sup>2</sup>

注) : スタッドボルトは、現場において必要な長さにカットする。

設計条件

設計荷重	活荷重 1種 100kN
構造形式	鋼骨トド 底版 i=0.4
内空寸法	工業製品 鉄筋コンクリート箱型断面
土の単位重量	γ=6.0 kN/m <sup>3</sup>
土の圧力係数	K=0.5
使用材料	コンクリート 設計基準強度 f <sub>ck</sub> =30N/mm <sup>2</sup>
鉄筋	S355
参考質量	本体 ① 2.250 kg ② 4.380 kg
参考質量	端壁 1.40 kg × 2個

注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。  
※角面の部分には車輪が懸らないものとする。

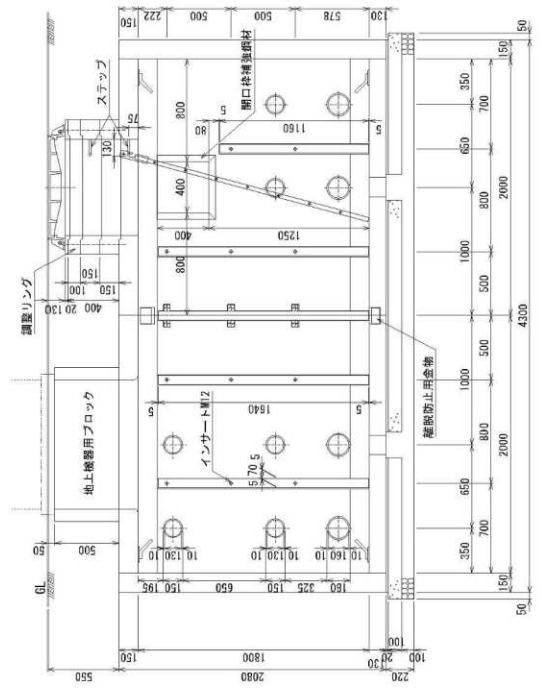
本図は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野添陸岸 電線共同溝工事
図面名	プレキャストボックスの構造図
縮尺	1:20
図面番号	72 の 23
年月日	令和 8 年 1 月 日
設計会社名	株式会社 長友
事務所名	国土交通省 宇都宮国道事務所

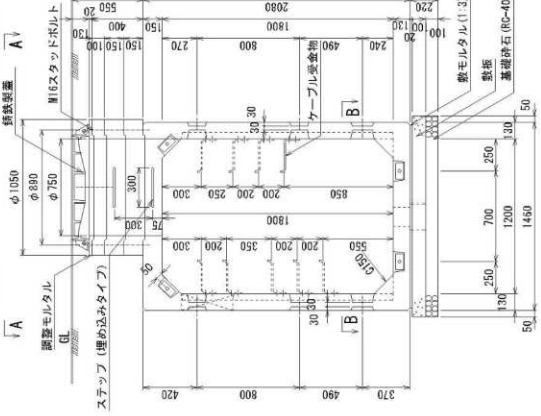
# プレキャストボックス(3)構造図 S=1:20

設置箇所：U-24

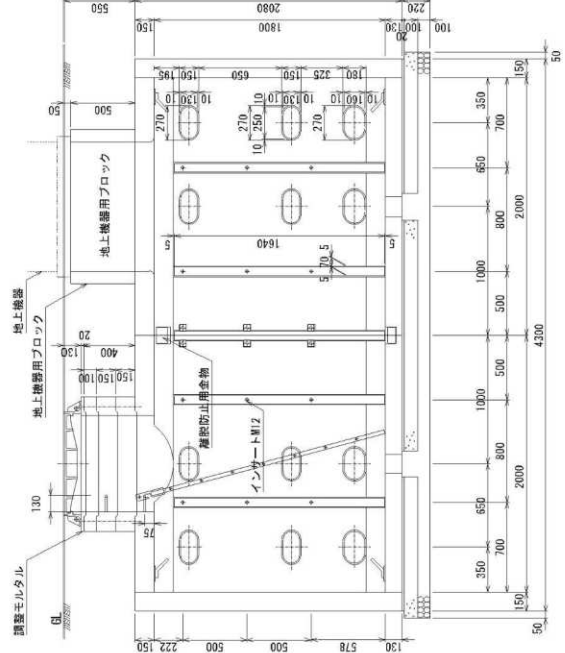
車道側内面図



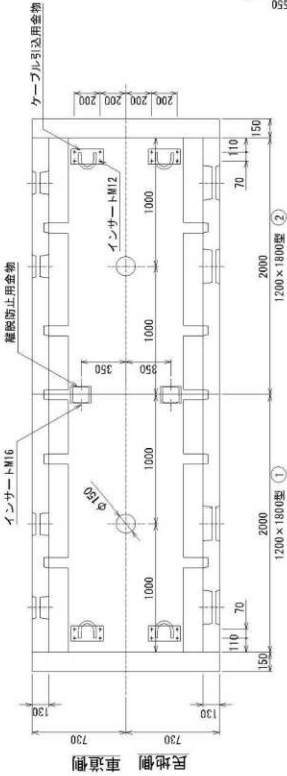
断面図



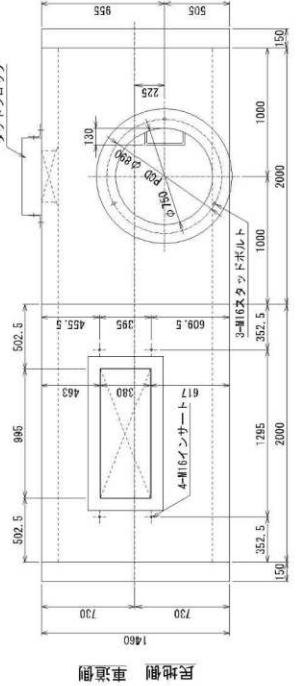
民地側内面図



平面図



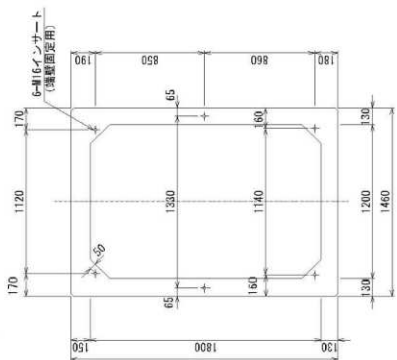
上部平面図



材料表

種別	規格	数量
BOX本体	1200×1800×2000 (φ750孔付)	1個
基礎	1200×1800×2000	1㎡
調整モルタル	1400×2000×150	2㎡
地上機器用ブロック	h=400用 φ1050/φ750 ステップ付	1式
インサート(ケーブル引込用)	φ1050用 φ1050/φ750	67個
インサート(ケーブル引込用)	SUS304 M12	4㎡
インサート(ケーブル引込用)	SUS304 M16	11㎡
インサート(ケーブル引込用)	SUS304 M16	4㎡
インサート(ケーブル引込用)	メッキ仕上げ M16	12㎡
六角ボルト(ケーブル引込用)	SUS304 M16×50	67個
六角ボルト(ケーブル引込用)	SUS304 M16×50	8㎡
六角ボルト(ケーブル引込用)	メッキ仕上げ M16×150	10㎡
六角ボルト(ケーブル引込用)	SUS304 M16×500	3個
立金物Aタイプ	SS400 HD245 L=1610	7個
"	SS400 HD245 L=1110	1㎡
"	SS400 HD245 L=1610	2㎡
ケーブル引込用金物	SS400 HD255 (250用)	5㎡
ケーブル引込用金物	SS400 HD255	4㎡
ケーブル引込用金物	F0700 φ750用	1組
ケーブル引込用金物	SR245 SS400 HD255	6個
ケーブル引込用金物	SR245 SS400 HD255 L=2000	1㎡
ケーブル引込用金物	SR245 HD255	1㎡
ケーブル引込用金物	SS400 HD255 PL(φ95×380 (一体型))	1㎡
ケーブル引込用金物	SS400 HD255 PL(φ400×400 (一体型))	1㎡
ケーブル引込用金物	500×600×150	1㎡
ケーブル引込用金物	1:3	0.121m³
調整モルタル	f'ck = 21 N/mm²	1組
基礎	RC-40	6.95m²

端壁取付インサート位置



注) : スタッドボルトは、取付面において必要な長さにカットする。

本図は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

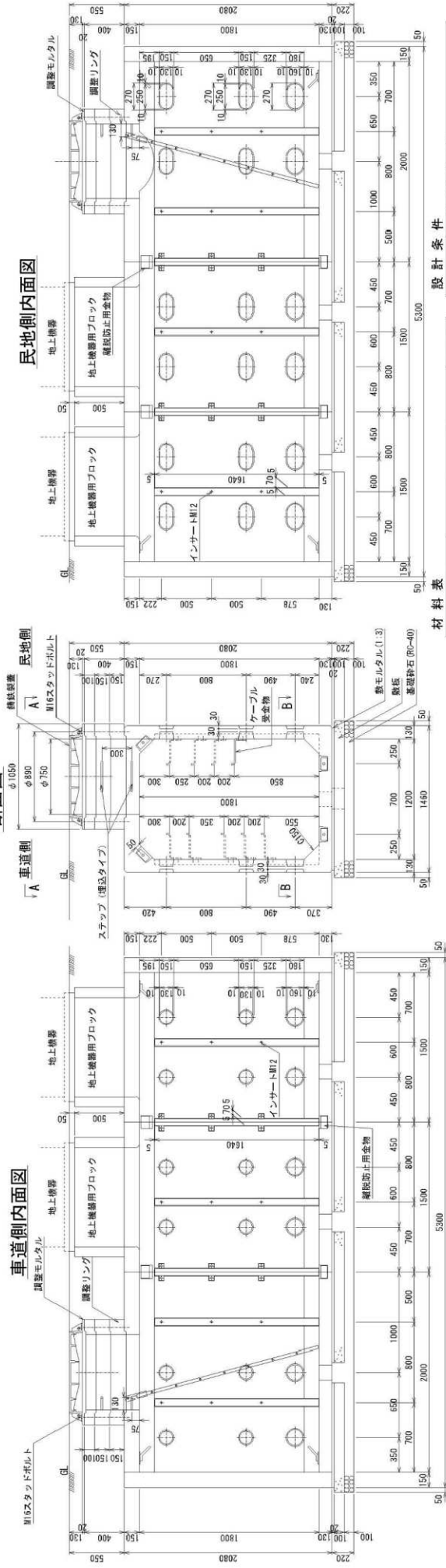
工事名	R7国道4号下野添陸岸電線架設工事
図面名	プレキャストボックス(3)構造図
図面尺	1:20 (図面番号 72 の 24)
年月日	令和 8 年 1 月 日
設計者	株式会社 辰大
事務所名	国土交通省 運輸管理事務所



# プレキャストボックス(5)構造図

## I型 1200×1800×5000 地上機器直上2基

### 断面図



### 設計条件

設計荷重	活荷重 100kN
構造形式	工機製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法(幅×高さ)	1200×1800
土の単位重量	$\gamma=18.0 \text{ kN/m}^3$
土圧係数	$K_0=0.5$
使用材料	コンクリート 設計基準強度 $f_{ck}=30 \text{ N/mm}^2$
鉄筋	SD295A
参考質量	本体 ① 4.300 kg ② 3.180 kg ③ 2.200 kg
	埋置 ① 1.140 kg × 2 個

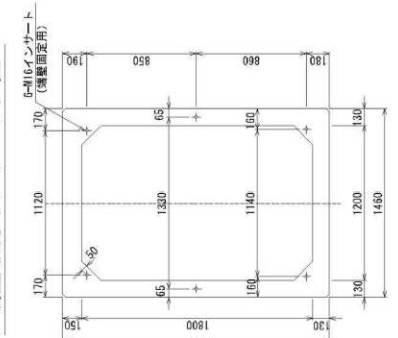
注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

### 材料表

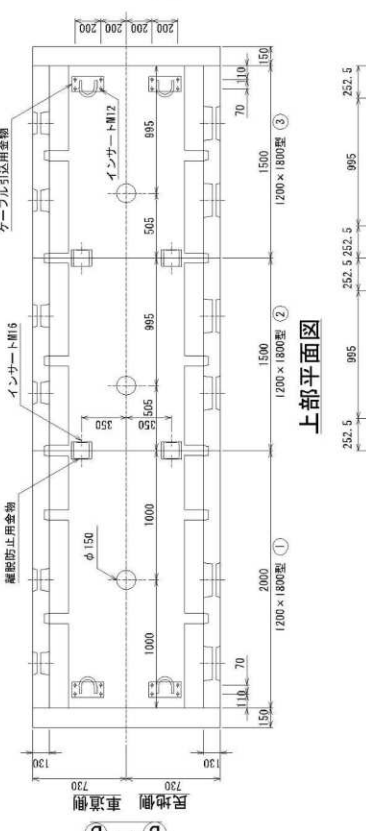
種別	規格	数量
BD型木枠	1200×1800×2000 (φ750孔付)	1 個
溝壁	1200×1800×1500	2 ㎡
調整リング	1450×2000×150	2 ㎡
地上機器用ブロック	H=400用 φ165/φ750 ステップ付	1 個
インサート	φL=550用	2 ㎡
ケーブル引込用金物	SUS304 M12	80 個
インサート	SUS304 M16	19 ㎡
インサート	SUS304 M16	8 ㎡
インサート	ステンレス仕上げ M16	12 ㎡
角形鋼管	SUS304 M16×50	80 ㎡
角形鋼管	SUS304 M16×50	12 ㎡
角形鋼管	ステンレス仕上げ M16×150	12 ㎡
角形鋼管	SUS304 M12	3 個
角形鋼管	SUS304 M12	4 個
立金物	SS400 HD245 L=1610	4 ㎡
ケーブル金物	SS400 HD255 (250用)	6 ㎡
溝壁防止用金物	SS400 HD255	8 ㎡
溝壁金物	F07700 φ750用	1 個
ケーブル引込用金物	SR235 SS400 HD255	8 個
溝壁用ハンゴ	SR235 SS400 HD255 L=2000	1 ㎡
ハンゴ取付用ステップ	SR235 HD255	1 ㎡
開口体補強材料	SS400 HD255 $P_L \times 895 \times 380$ (一体型)	2 ㎡
基礎モルタル	1:3	0.151 m <sup>3</sup>
溝壁	$f_{ck} = 21 \text{ N/mm}^2$	1 個
土工	R0-40	8.52 m <sup>2</sup>

注) スタッドボルトは、現場において必要な長さにカットする。

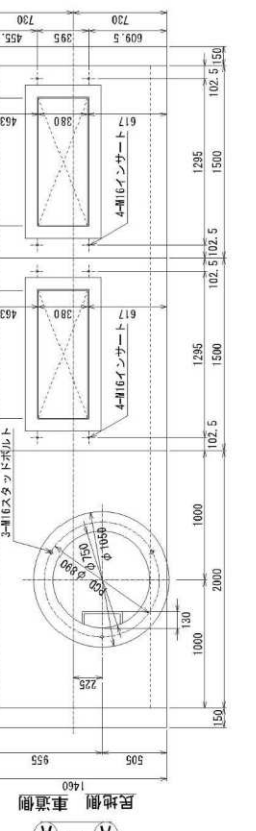
### 端壁取付インサート位置



### 平面図



### 上部平面図



本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

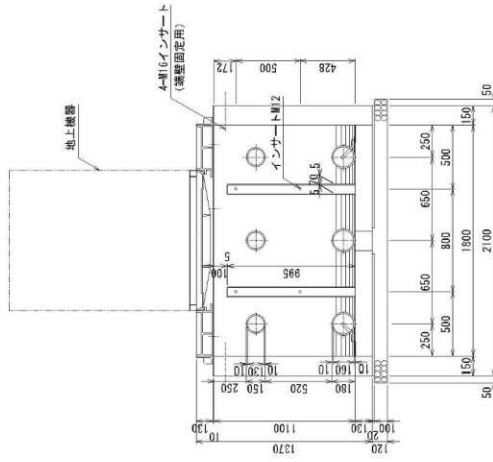
工事名	R7国道4号下野添路等 電線共同溝工事
図面名	プレキャストボックス(5)構造図
縮尺	1:20 図面番号 72 の 26
年月日	令和 8 年 1 月 日
設計者	株式会社 茂木
事務所	国土交通省 年輪宮園事務所

# プレキャストボックス(6)構造図

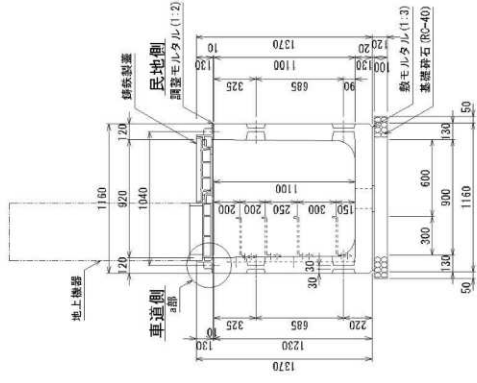
## 電力II型 900×1100×1800 地上機器直上1基

設置箇所：U-25

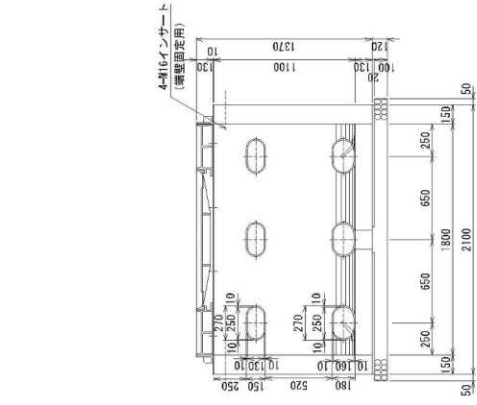
車道側内面図



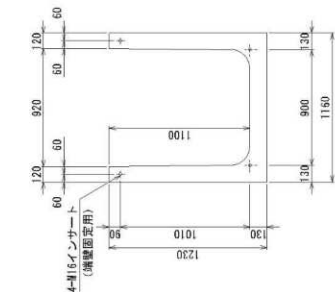
断面図



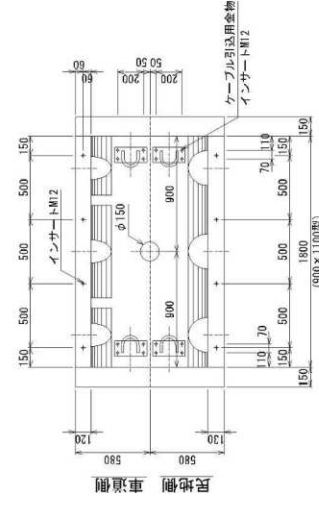
民地側内面図



端壁取付インサート位置



平面図



設計条件

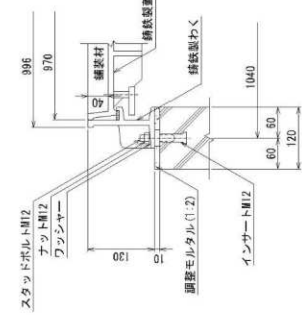
設計荷重	活荷重 1階 50kN
断面形状	断面 I=0 底版 I=0.1
構造形式	工業製品 鉄筋コンクリート型断面
内空寸法(幅×高さ)	900×1100
土の単位重量	$\gamma=18.0 \text{ kN/m}^3$
土圧係数	$K_a=0.251$
使用材料	コンクリート 設計基準強度 $f_{ck}=30\text{N/mm}^2$
鉄筋	SD295A
本體	1 230 kg
参考質量	540 kg × 2 個

注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

種別	仕様	数量
U型本体	900×1100×1800	1 個
端壁	1160×1200×150	2 本
インサート	SUS304 M12	20 本
インサート	(調整用) SUS304 M12	8 本
インサート	(調整用) M16	8 本
六角ボルト	M16×150	20 本
六角ボルト	M16×150	8 本
角形丸頭ボルト	SUS304 M12×90	8 本
立金物Aタイプ	SS400 HD245 L=900	2 本
ケープル引込用金物	SS400 HD255 (300用)	1 個
調整モルタル	900×1800 (地上機器室) 用	4 個
敷モルタル	SR235 SS400 HD255	0.047 m3
基礎砕石	1:3	2.78 m3
土	RC-40	2.78 m3

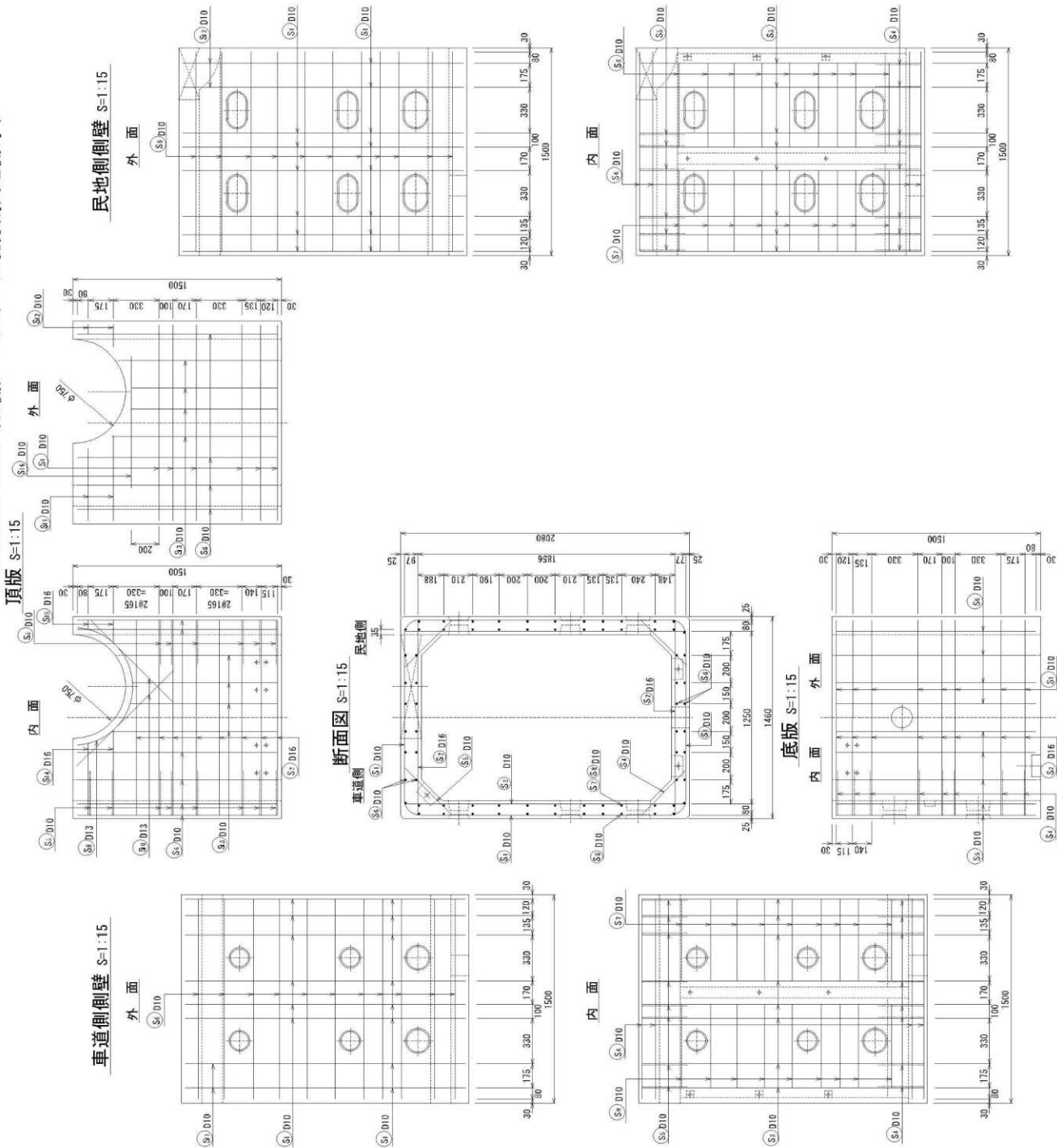
a部詳細図 S=1:5



本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野添路等 電線共同溝工事
図面名	プレキャストボックス(6)構造図
縮尺	図面番号 72 の 27
年月日	令和 8 年 1 月 日
設計会社名	株式会社 辰大
事務所名	国土交通省 宇都宮国庫事務所

特殊部配筋図(1)  
1200×1800×1500 (右側) マンホール孔分割民地側寄り



**鉄筋表**

符号	径	本数	本数	単位質量 (kg/m)	質量 (kg)	形状		
S1	D10	3	700	0.560	2.072	29.0		
S2	D16	1	420	1.500	2.215	35.4		
S3	D10	2	040	0.560	1.142	18.3		
S4	"	660	16	"	0.370	5.9		
S5	"	690	14	"	0.385	5.4		
S6	"	1	440	46	"	0.805	37.1	
S7	"	600	18	"	0.335	6.0		
S8	"	620	18	"	0.247	6.2		
S9	D13	1	290	1	0.995	1.274	1.3	
S10	"	980	2	"	0.975	2.0		
S11	D10	1	750	2	0.560	0.980	2.0	
S12	"	1	300	2	"	0.728	1.5	
S13	"	1	170	8	"	0.655	5.2	
S14	D16	610	2	1,560	0.852	1.9		
S15	"	160	2	"	0.250	0.5		
S16	D10	950	1	0.560	0.532	0.5		
						D16	37.8	kg
						D13	3.3	"
						D10	117.1	"
						鉄筋	182.2	"
						コンクリート	1,307	m <sup>3</sup>

鉄筋加工図 S=1:20

本図は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名 R7国道4号下野塚陸岸  
電線共同溝工事  
図面名 特殊部配筋図(1)  
縮尺 図示  
図面番号 72 の 28  
年月日 令和 8 年 1 月 日  
設計会社名 株式会社 長久  
事務所名 国土交通省 運輸管理事務所

# 特殊部配筋図(2)

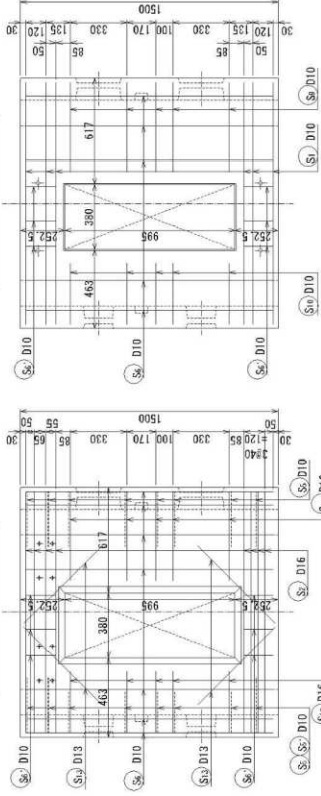
1200 × 1800 × 1500 (左側) 頂版開口 (380 × 995)

設置箇所: U-20

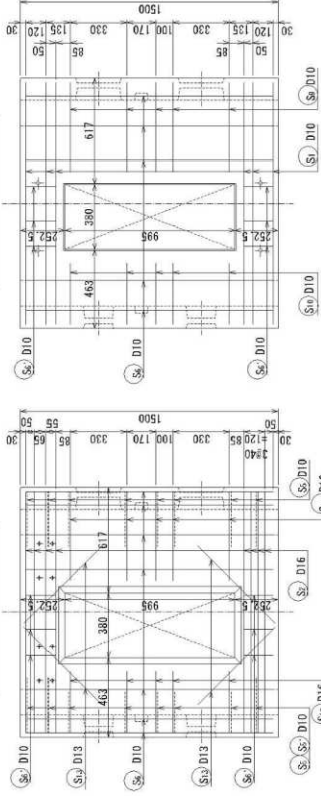
## 鉄筋表

符号	径	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	質量 (kg)	形状	
S1	D10	3	7.00	21.00	21.00	┌	
S2	D16	1	4.20	4.20	4.20	┌	
S3	D10	2	9.40	18.80	18.80	┌	
S4	"	6	6.00	36.00	36.00	┌	
S5	"	8	6.00	48.00	48.00	┌	
S6	"	1	4.40	4.40	4.40	┌	
S7	"	1	1.90	1.90	1.90	┌	
S8	"	6	6.00	36.00	36.00	┌	
S9	"	1	6.60	6.60	6.60	┌	
S10	"	1	5.00	5.00	5.00	┌	
S11	D16	5	5.00	25.00	25.00	┌	
S12	"	3	3.70	11.10	11.10	┌	
S13	D13	6	4.50	27.00	27.00	┌	
					D16	42.4	kg
					D13	2.6	"
					D10	118.7	"
					鉄筋	164.7	"
					コンクリート	1.277	m <sup>3</sup>

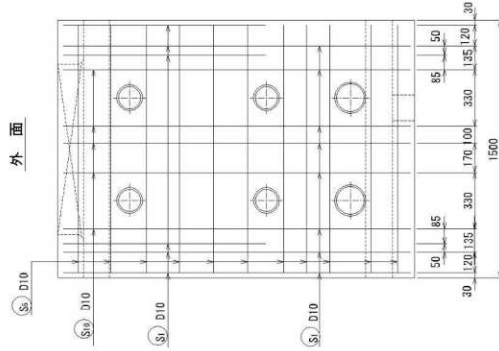
頂版内面 S=1:15



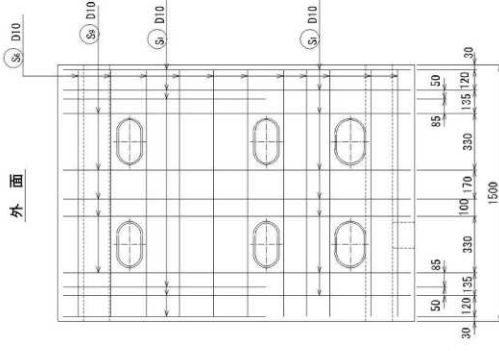
頂版外面 S=1:15



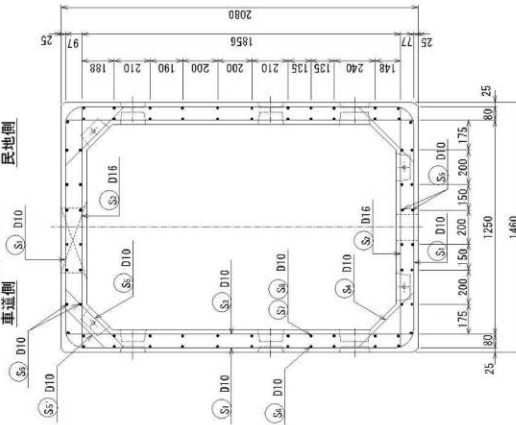
車道側側壁 S=1:15



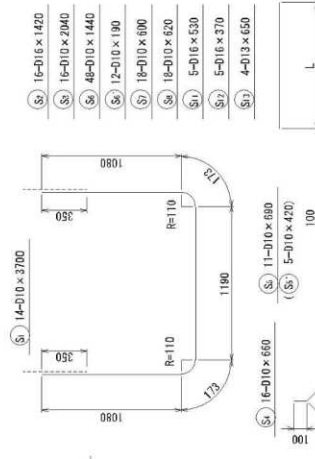
民地側側壁 S=1:15



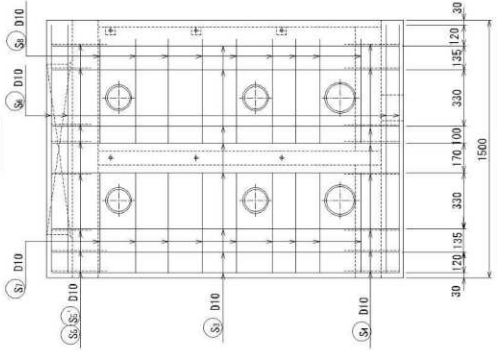
断面図 S=1:15



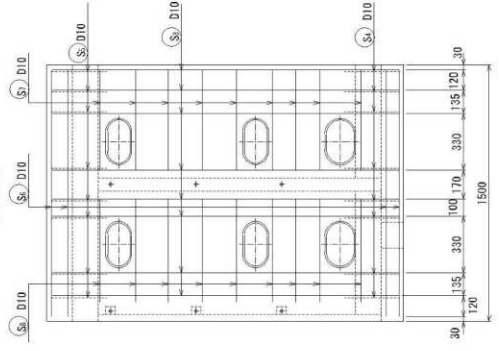
鉄筋加工図 S=1:20



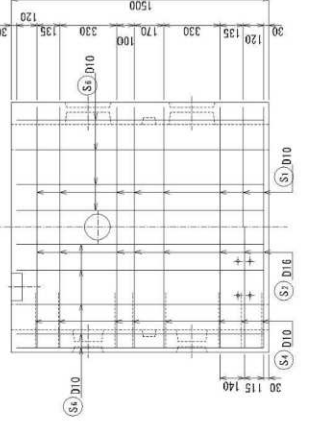
内面



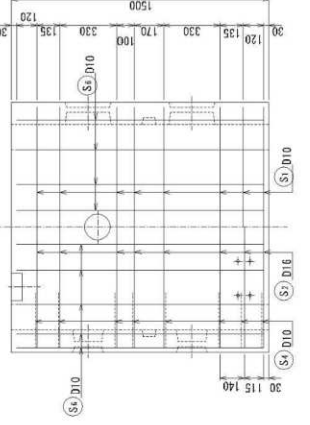
外面



底版内面 S=1:15



底版外面 S=1:15



本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野塚陸岸電停共同工
図面名	特殊部配筋図(2)
図尺	72の29
年月日	令和8年1月1日
設計者	株式会社 森大
事務所	国土交通省 運輸管理事務所

# 特殊部配筋図 (3)

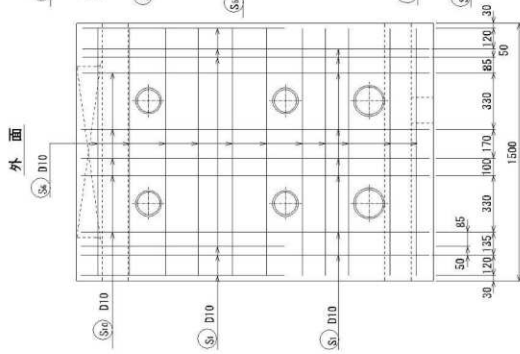
1200 × 1800 × 1500 (中央) 頂版開口 (380 × 995)

設置箇所 : U-20

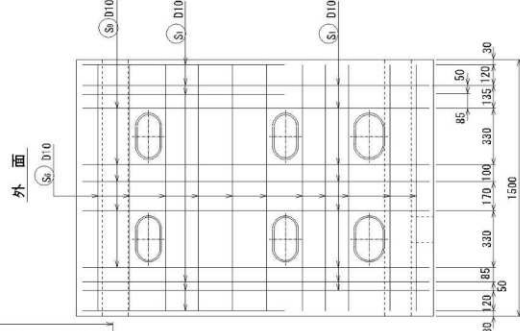
## 鉄筋表

符号	径 (mm)	本数	単芯質量 (kg/m)	本数 × 単芯質量 (kg)	質量 (kg)	形状
S1	D10	3700	14	0.560	2.072	29.0
S2	D16	1420	15	1.560	2.215	35.4
S3	D10	2040	16	0.560	1.142	18.3
S4	"	600	15	"	0.370	5.3
S5	"	600	11	"	0.396	4.3
S5'	"	420	5	"	0.235	1.2
S6	"	1440	48	"	0.806	38.7
S6'	"	190	12	"	0.106	1.3
S7	"	520	18	"	0.291	5.2
S8	"	620	18	"	0.347	6.2
S9	"	1600	5	"	0.300	4.6
S10	"	1500	5	"	0.840	4.2
S11	D16	530	5	1.560	0.827	4.1
S12	"	370	5	"	0.577	2.9
S13	D13	650	4	0.995	0.647	2.6
				D16	42.4	kg
				D13	2.6	"
				D10	118.9	"
					163.9	"
					1.277	m <sup>3</sup>

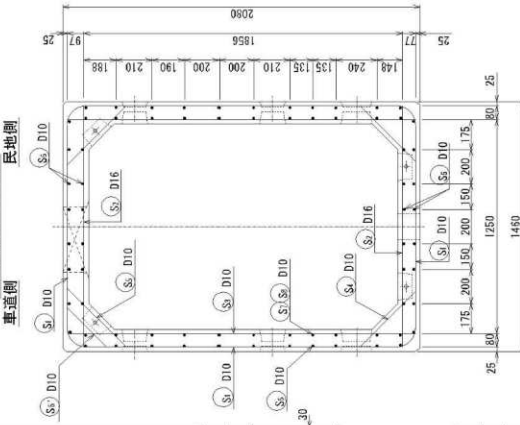
車道側側壁 S=1:15



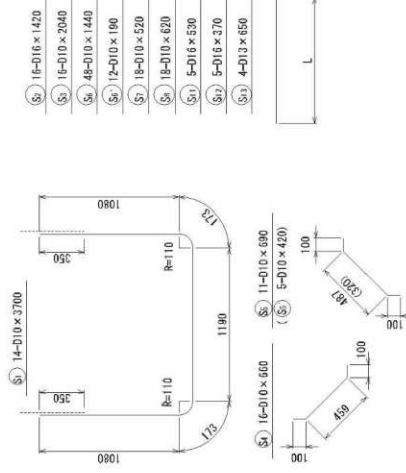
民地側側壁 S=1:15



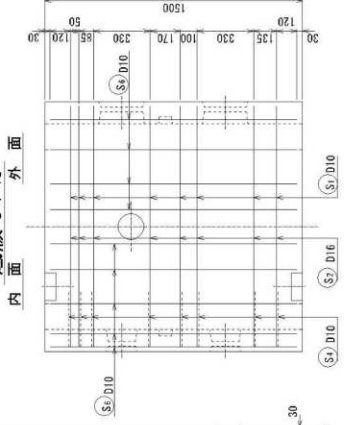
断面図 S=1:15



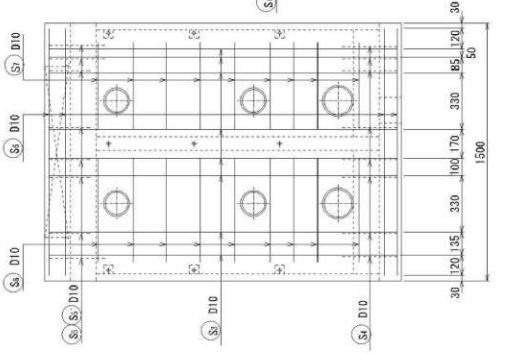
鉄筋加工図 S=1:20



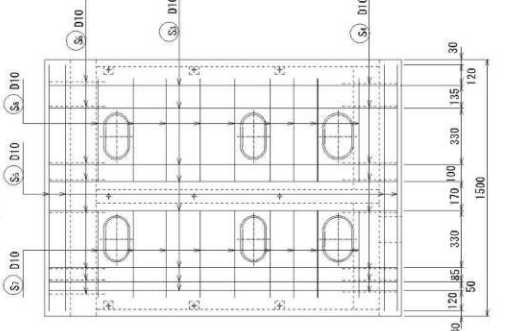
底板 S=1:15



内面



内面



本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野塚橋等 電線共同溝工事
図面名	特殊部配筋図(3)
縮尺	図示
図面番号	72の30
年月日	令和8年1月 日
設計会社名	株式会社 辰大
事務所名	国土交通省 年輪宮園事務所

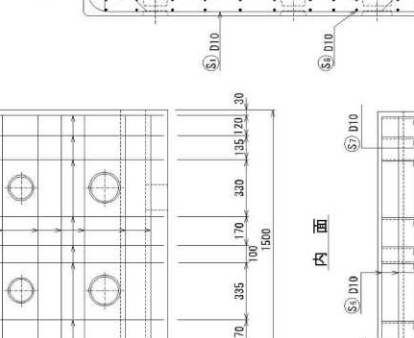
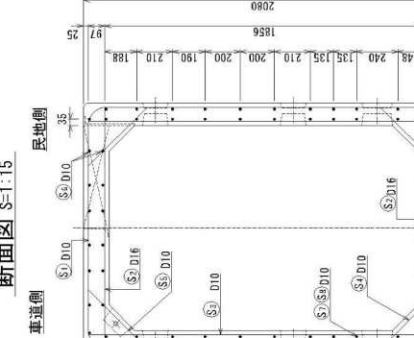
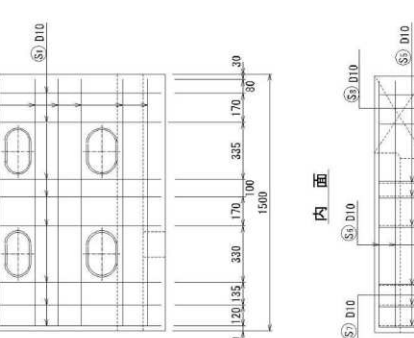
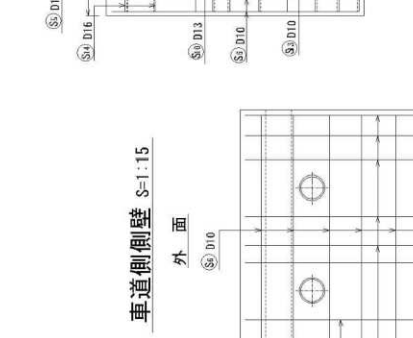
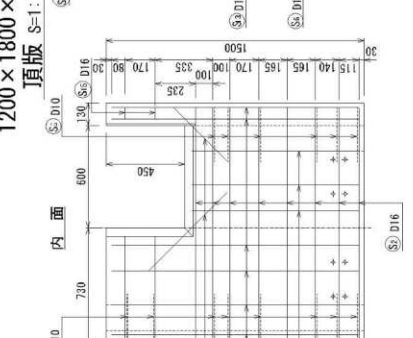
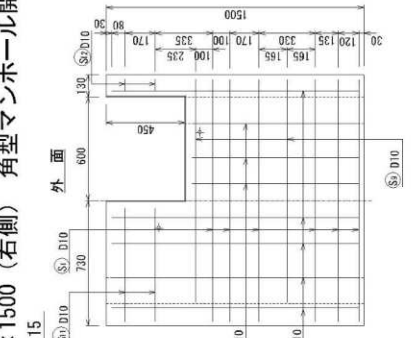
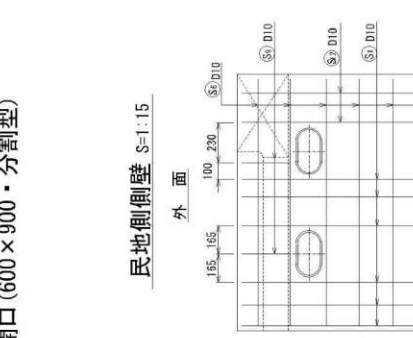
# 特殊部配筋図(4)

1200×1800×1500 (右側) 角型マンホール開口(600×900・分割型)

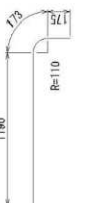
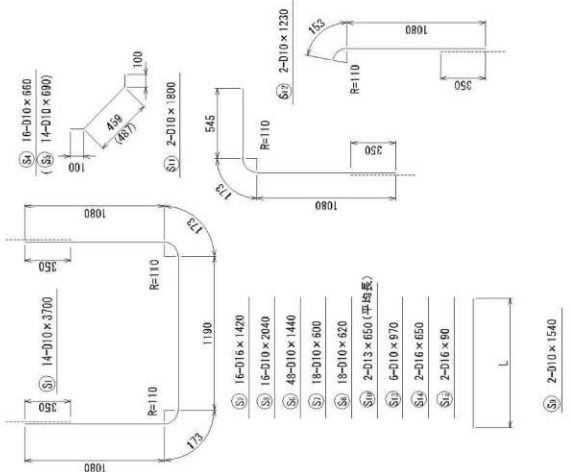
設置箇所: U-28

鉄筋表

符号	本筋長さ (mm)	本数	単筋質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量	形状
S1	D10 3700	14	0.560	2.072	28.0	—
S2	D16 1400	16	1.560	2.215	35.4	—
S3	D10 2040	16	0.560	1.142	18.3	—
S4	"	660	16	"	0.370	5.9
S5	"	690	14	"	0.395	5.4
S6	"	1440	48	"	0.805	38.7
S7	"	600	18	"	0.335	6.0
S8	"	620	18	"	0.347	6.2
S9	"	1540	2	"	0.862	1.7
S10	D13 650	2	0.995	0.647	1.3	—
S11	D10 1800	2	0.560	1.068	2.0	—
S12	"	1200	2	"	0.689	1.4
S13	"	970	5	"	0.543	3.3
S14	D16 650	2	1.560	1.014	2.0	—
S15	"	80	2	"	0.140	0.3
				D16	37.7 kg	
				D13	1.3 "	
				D10	117.9 "	
				鉄筋	156.9 "	
				コンクリート	1.300 m <sup>3</sup>	



鉄筋加工図 S=1:20



本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

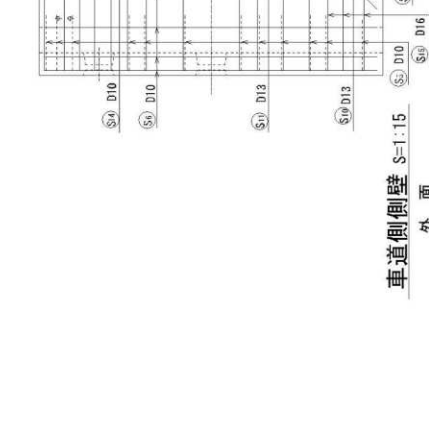
工事名	R7国道4号下野塚陸岸 電線架設工事
図面名	特殊部配筋図(4)
縮尺	図面番号 72 の 31
年月日	令和 8 年 1 月 日
設計会社名	株式会社 長久
事務所名	国土交通省 年輪宮園事務所

設置箇所：U-21、U-26、U-27

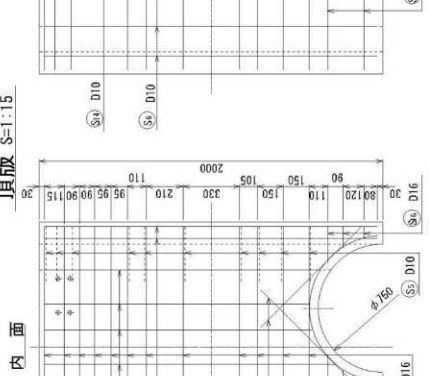
特殊部配筋図(5)  
1200×1800×2000 (左側) マンホール孔分割民地側寄り

頂版 S=1:15

内面

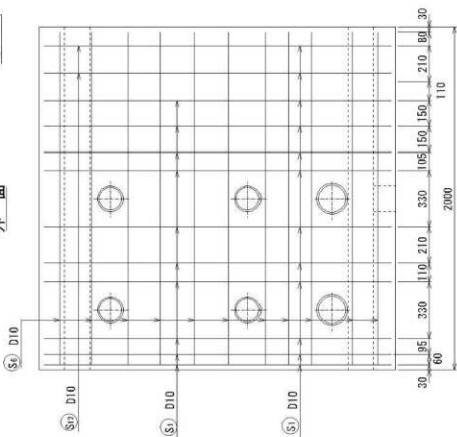


外面



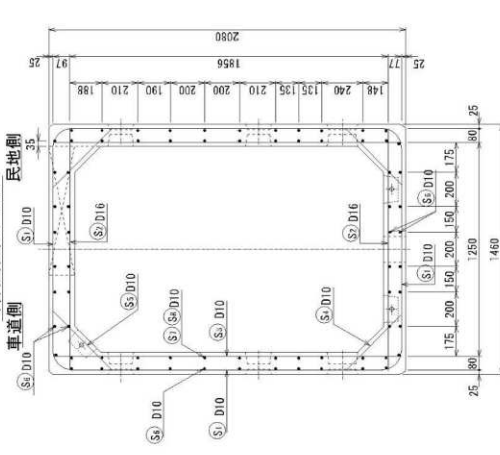
車道側側壁 S=1:15

外面

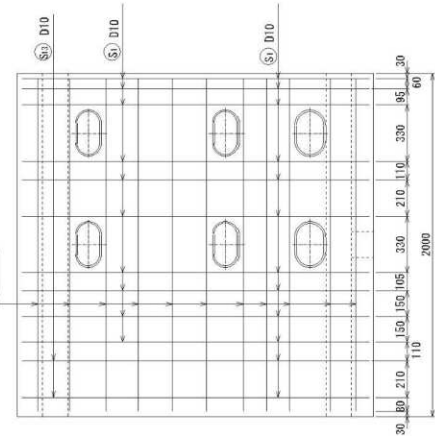


断面図 S=1:15

車道側

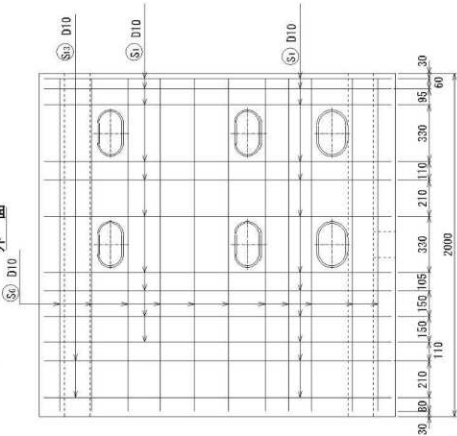


外面



民地側側壁 S=1:15

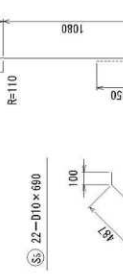
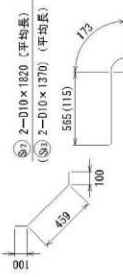
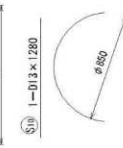
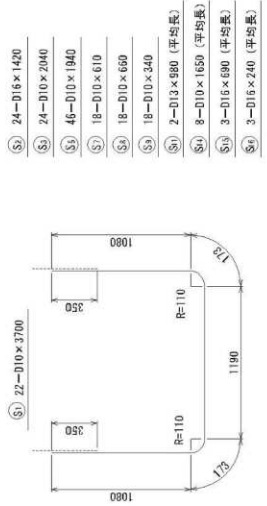
外面



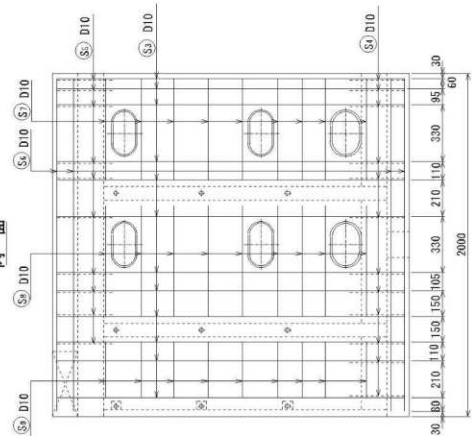
鉄筋表

符号	1本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	形状
S1	3700	22	0.560	2.072	45.6
S2	1420	24	1.550	2.215	53.2
S3	2040	24	0.560	1.442	27.4
S4	550	24	"	0.370	8.9
S5	590	22	"	0.386	8.5
S6	1940	45	"	1.086	50.0
S7	610	18	"	0.342	6.1
S8	650	18	"	0.370	6.7
S9	340	18	"	0.190	3.4
S10	1250	1	0.995	1.274	1.3
S11	980	2	"	0.975	2.0
S12	1820	2	0.550	1.019	2.0
S13	370	2	"	0.757	1.5
S14	1650	8	"	0.924	7.4
S15	690	3	1.550	1.076	3.2
S16	240	3	"	0.374	1.1
				D16	57.5
				D13	3.3
				D10	167.5
				鉄筋	228.3
				コンクリート	1.753
					m <sup>3</sup>

鉄筋加工図 S=1:20

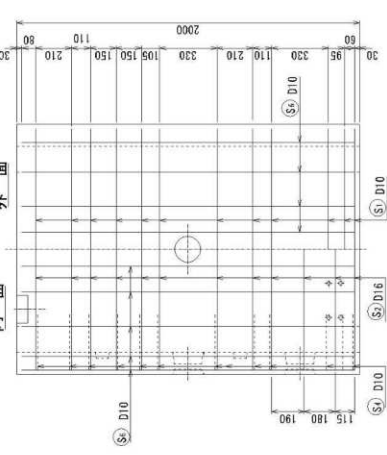


内面

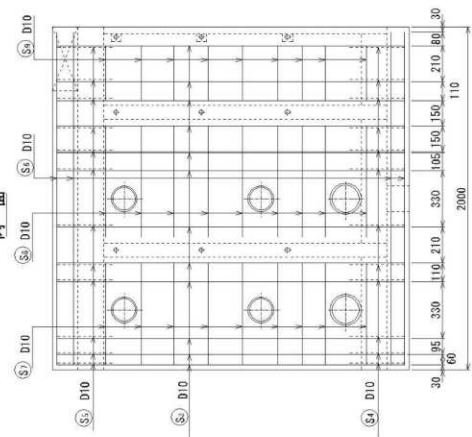


底版 S=1:15

外面



内面



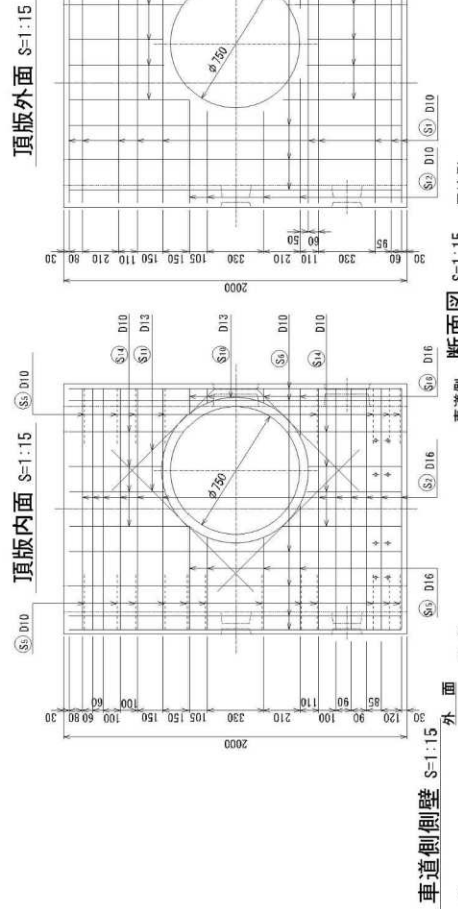
本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野橋跡等 電線杆同業工事		
図面名	特殊部配筋図(5)		
縮尺	図面番号	72	の 32
年月日	令和 8	年 1	月 日
設計者	株式会社 長久		
事務所	国土交通省 中部圏国道事務所		

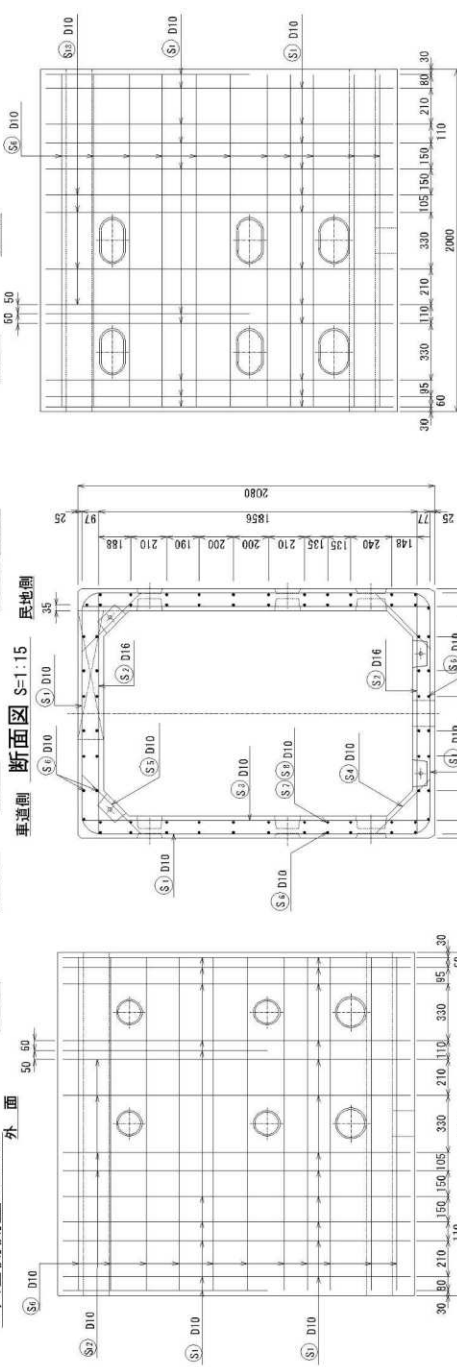
# 特殊部配筋図 (6)

設置箇所：U-20, U-22, U-23

1200 × 1800 × 2000 (右側) マンホール孔民地側寄り



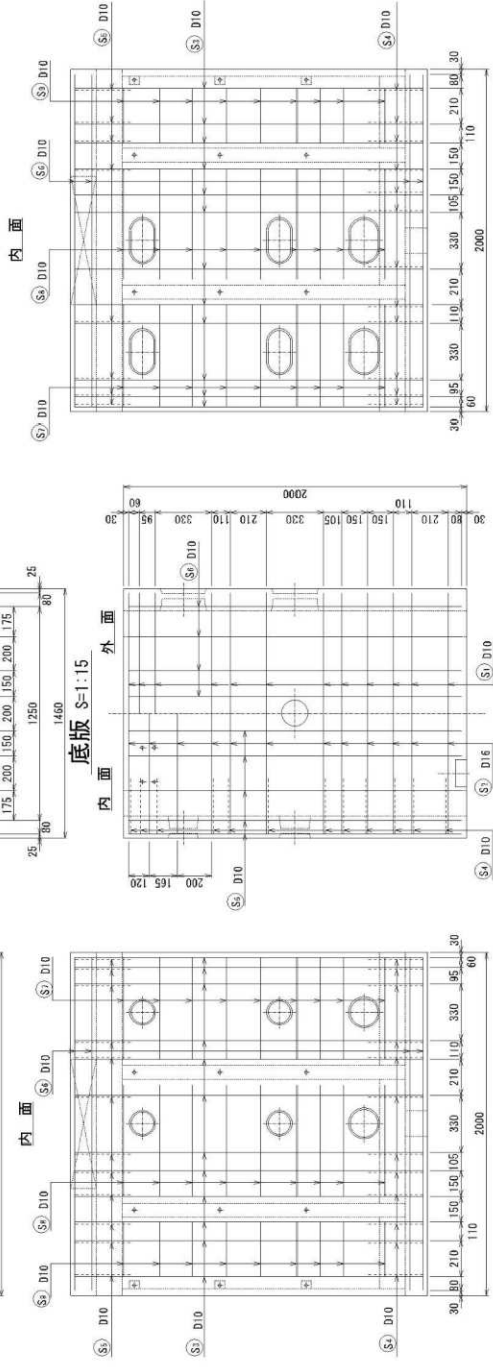
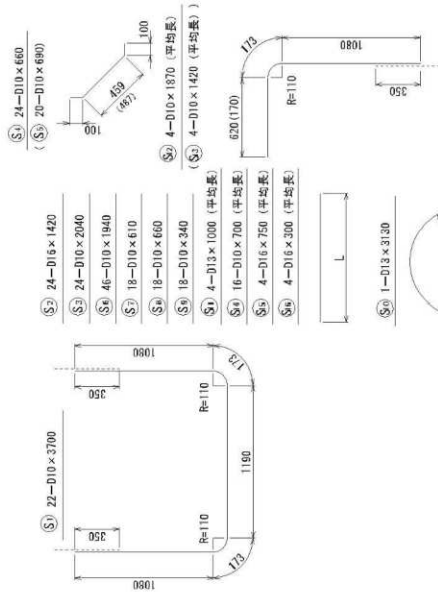
## 民地側側壁 S=1:15



## 鉄筋表

符号	径	本数	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	形状	
S1	D10	3	700	22	0.560	2.072	45.6	
S2	D16	1	420	24	1.560	2.215	53.2	
S3	D10	2	040	24	0.560	1.142	27.4	
S4	"	"	660	24	"	0.370	8.9	
S5	"	"	690	20	"	0.386	7.7	
S6	"	"	1	940	46	1.086	50.0	
S7	"	"	610	18	"	0.342	6.1	
S8	"	"	660	18	"	0.370	6.7	
S9	"	"	340	18	"	0.180	3.4	
S10	D13	3	130	1	0.995	3.114	3.1	
S11	"	"	1	000	4	0.995	4.0	
S12	D10	"	1	870	4	1.047	4.2	
S13	"	"	1	420	4	0.795	3.2	
S14	"	"	700	16	"	0.392	6.3	
S15	D16	"	750	4	1.560	1.170	4.7	
S16	"	"	300	4	"	0.468	1.9	
							D16	59.6
							D13	7.1
							D10	189.5
								236.4
							鉄筋	
							コンクリート	1.704
								m <sup>3</sup>

## 鉄筋加工図 S=1:20

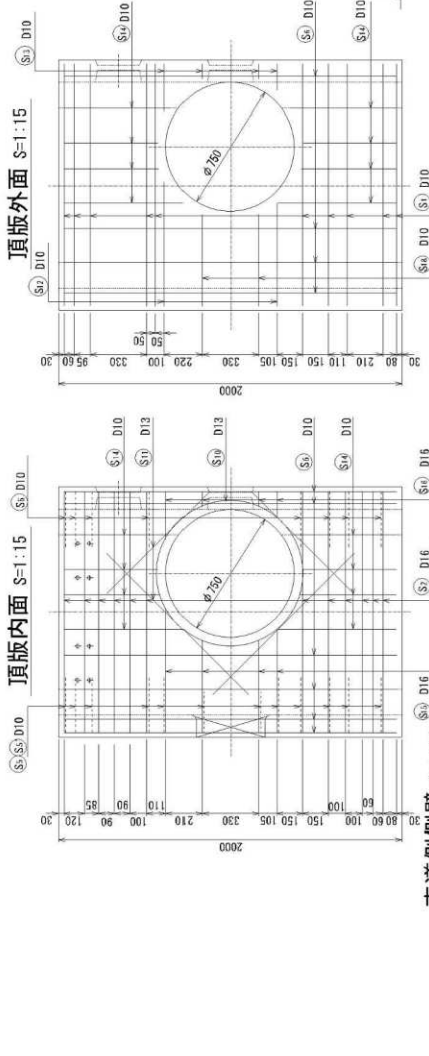


本図は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野塚陸中電線共同溝工事
図面名	特殊部配筋図(6)
図面番号	72 の 33
図示	令和 8 年 1 月 日
製図者	株野村 真大
事務所名	国土交通省 宇都宮圏事務所

特殊部配筋図(7)  
1200×1800×2000 (左側) マンホール孔民地寄り  
横断開口 (400×400・一体型)

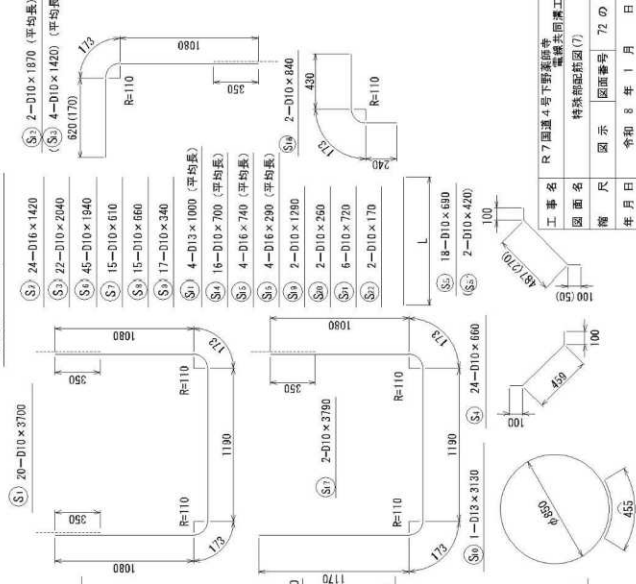
設置箇所：U-24



鉄筋表

符号	径	本数	本数	単位質量 (kg/m)	本数	質量 (kg)	形状		
S1	D10	3	700	20	0.580	2.072	41.4		
S2	D16	1	420	24	1.560	2.215	53.2		
S3	D10	2	040	22	0.560	1.142	25.1		
S4	"	"	660	24	"	0.370	8.9		
S5	"	"	690	18	"	0.385	7.0		
S6	"	"	1	940	45	"	1.086	48.9	
S7	"	"	610	15	"	0.342	5.1		
S8	"	"	560	15	"	0.370	5.5		
S9	"	"	340	17	"	0.190	3.2		
S10	D13	3	130	1	0.995	3.114	3.1		
S11	"	"	"	"	"	0.985	4.0		
S12	D10	"	1	870	2	0.560	1.047	2.1	
S13	"	"	"	1	420	4	"	0.795	3.2
S14	"	"	"	700	16	"	0.392	6.3	
S15	D16	"	"	740	4	1.560	1.154	4.6	
S16	"	"	"	290	4	"	0.452	1.8	
S17	D10	"	"	3	790	2	0.560	2.122	4.2
S18	"	"	"	840	2	"	0.470	0.9	
S19	"	"	"	1	290	2	"	0.722	1.4
S20	"	"	"	280	2	"	0.146	0.3	
S21	"	"	"	720	6	"	0.403	2.4	
S22	"	"	"	170	2	"	0.095	0.2	
				D16		59.6	kg		
				D13		7.1	"		
				D10		166.6	"		
				鉄筋		233.3	"		
				コンクリート		1.704	m <sup>3</sup>		

鉄筋加工図 S=1:20



本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

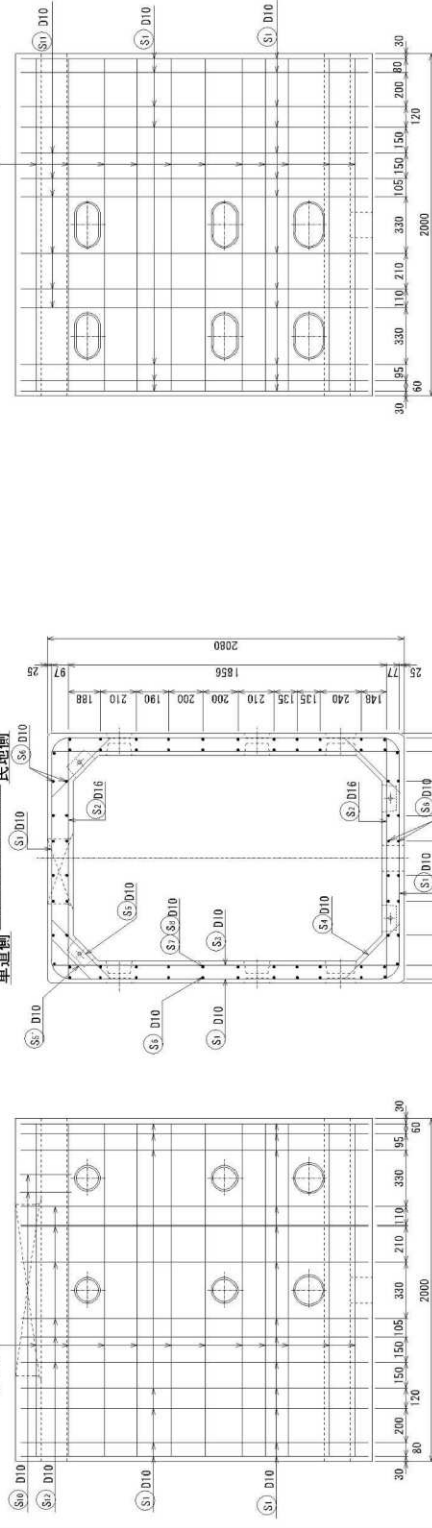
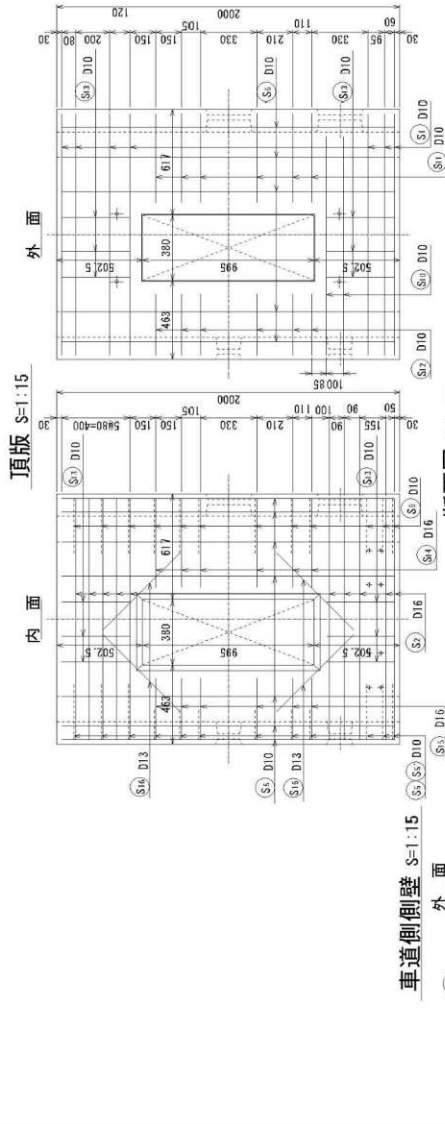
工事名 R7国道4号下野塚陸中  
電線杆同溝工事  
特殊部配筋図(7)  
図面番号 72の34  
図尺 令和8年1月  
年月日  
設計者 株式会社 長大  
事務所名 国土交通省 宇都宮圏事務所



# 特殊部配筋図 (9)

設置箇所 (右側) : U-24  
設置箇所 (左側) : U-22, U-23

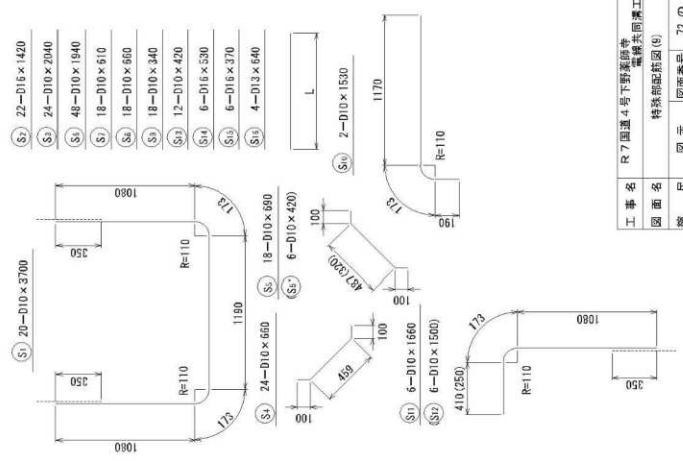
1200 × 1800 × 2000 (右側) 頂版開口 (380 × 995)  
(左側) 頂版開口 (380 × 995)  
※左側は本図と左右対称となる。



## 鉄筋表

符号	径 (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本数 × 単位質量 (kg)	質量 (kg)	形状		
S1	D10	3	700	20	0.560	2.072	41.4	—
S2	D16	1	420	22	1.560	2.215	48.7	—
S3	D10	2	040	24	0.560	1.142	27.4	—
S4	—	—	—	—	—	—	—	—
S5	—	—	—	—	—	—	—	—
S6	—	—	—	—	—	—	—	—
S7	—	—	—	—	—	—	—	—
S8	—	—	—	—	—	—	—	—
S9	—	—	—	—	—	—	—	—
S10	—	—	—	—	—	—	—	—
S11	—	—	—	—	—	—	—	—
S12	—	—	—	—	—	—	—	—
S13	—	—	—	—	—	—	—	—
S14	D16	5	30	6	1.560	0.827	5.0	—
S15	—	—	—	—	—	—	—	—
S16	D13	6	40	4	0.985	0.637	2.5	—
				D16	—	—	57.2	kg
				D13	—	—	2.5	—
				D10	—	—	191.5	—
				鉄筋	—	—	229.2	—
				コンクリート	—	—	1.718	m <sup>3</sup>

## 鉄筋加工図 S=1:20



本図は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野津陸中電線架設工事		
図面名	特殊部配筋図 (9)		
縮尺	図面番号	72 の 36	
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計者	株式会社 長久		
事務所	国土交通省 宇都宮国庫事務所		



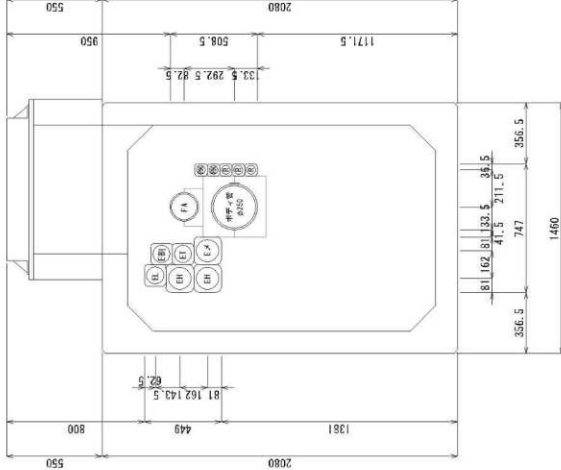
# 端壁配置図(1) S=1:15

U-20  
特殊部I型(機器直上2基)  
1200×1800×5000

(終点)

重量側

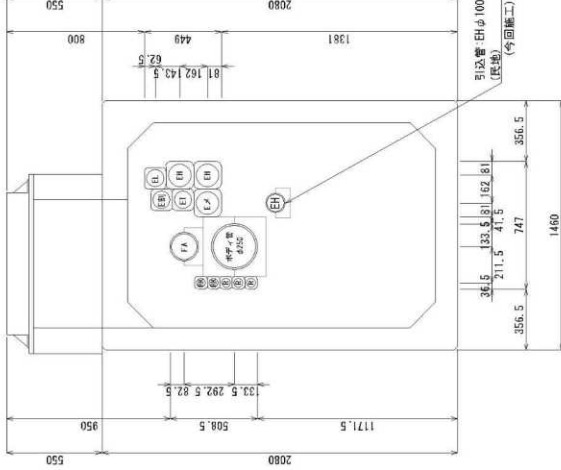
底地側



(終点)

重量側

底地側

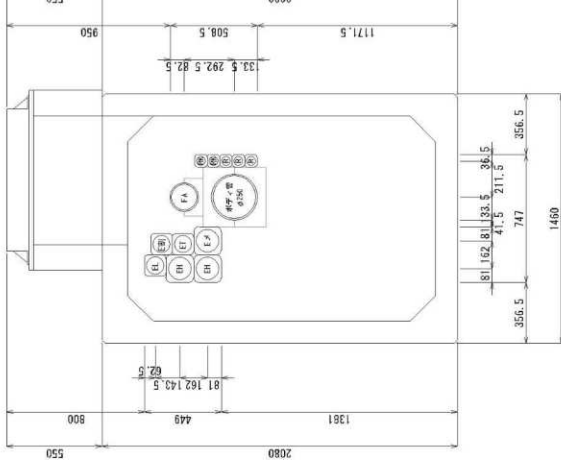


U-21  
特殊部I型  
1200×1800×3500

(終点)

重量側

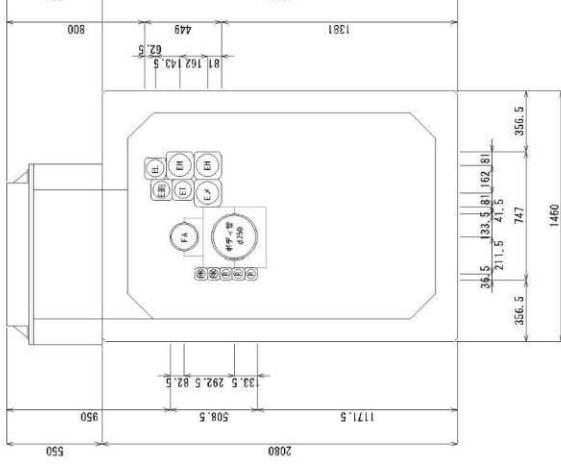
底地側



(終点)

重量側

底地側

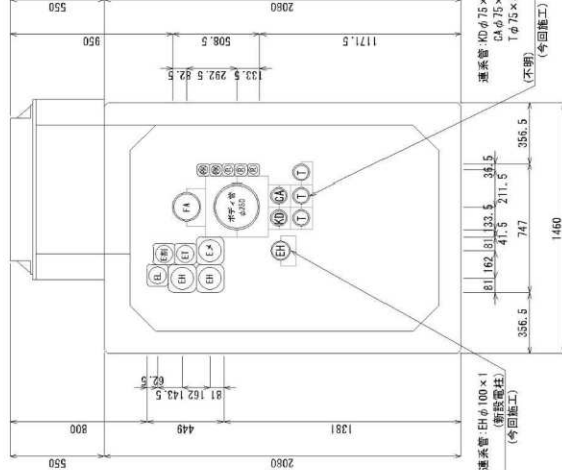


U-22  
特殊部I型(機器直上1基)  
1200×1800×4000

(終点)

重量側

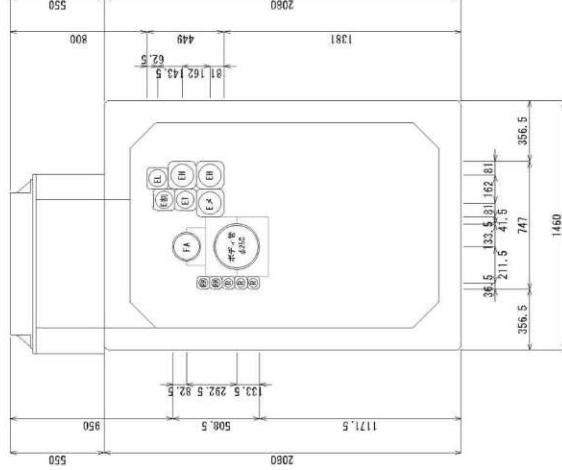
底地側



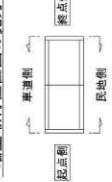
(終点)

重量側

底地側



## 端壁取付位置図の取方



※ 特殊部の外側から端壁を写している。

## 入済企業者凡例

記号	企業者名
EH	電力高圧
EL	電力高圧幹管
EL	電力低圧
ET	電力低圧
EM	保安通路
I	メンテナンス管
RK	東日本電信電話(株) 栃木電気営業本部
R	道路管理署

工事名	R7国道4号下野塚陸中 電線共同溝工事
図面名	端壁配置図(1)
縮尺	1:15
図面番号	72の38
年月日	令和8年1月 日
設計会社名	株式会社 長久
事務所名	国土交通省 宇都宮国庫事務所

本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

# 端壁配置図(2)

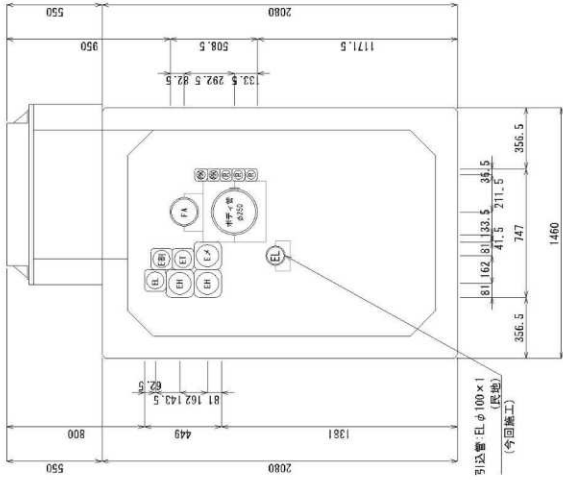
S=1:15

U-23  
特殊部I型(機器直上1基)  
1200×1800×4000

(終点)

重運側

底地側

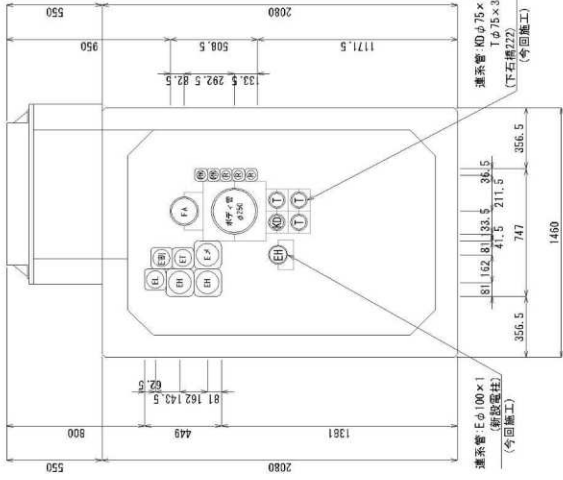


U-24  
特殊部I型(機器直上1基、道路横断)  
1200×1800×4000

(終点)

重運側

底地側

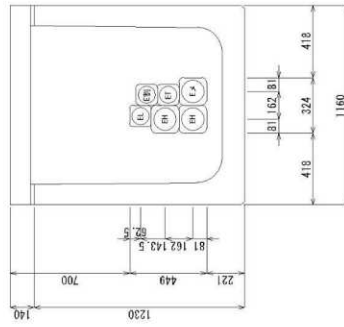


U-25  
電力II型(機器直上1基)  
900×1100×1800

(終点)

重運側

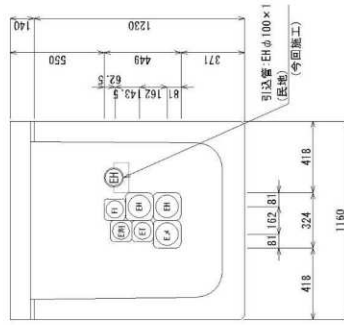
底地側



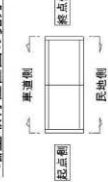
(終点)

重運側

底地側



## 端壁取付位置図の取方



## 入溝企業者凡例

記号	企業者名
EH	電力高圧
EL	電力高圧幹管
EL	電力低圧
ET	保安通路
Eメ	メンテナンス管
↑	東日本電信電話(株)
RK	柳井建設事務所
R	道路管理者

工事名	R7国道4号下野塚陸岸 電線共同溝工事
図面名	端壁配置図(2)
図面尺	1:15
図面番号	72の39
年月日	令和8年1月 日
設計会社名	株式会社 辰大
事務所名	国土交通省 運輸管理事務所

本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

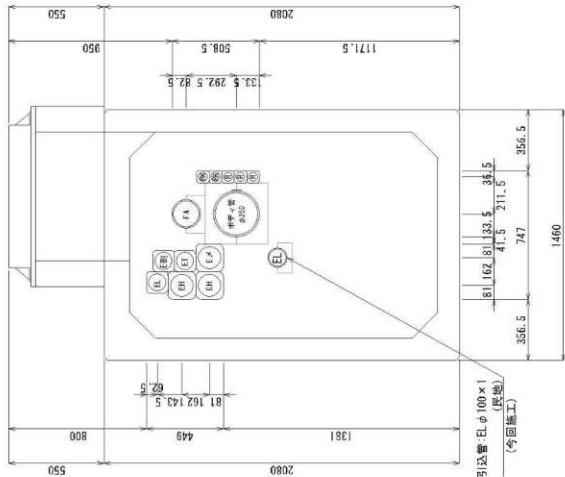
# 端壁配置図(3)

S=1:15

U-26  
特殊部I型  
1200×1800×3500

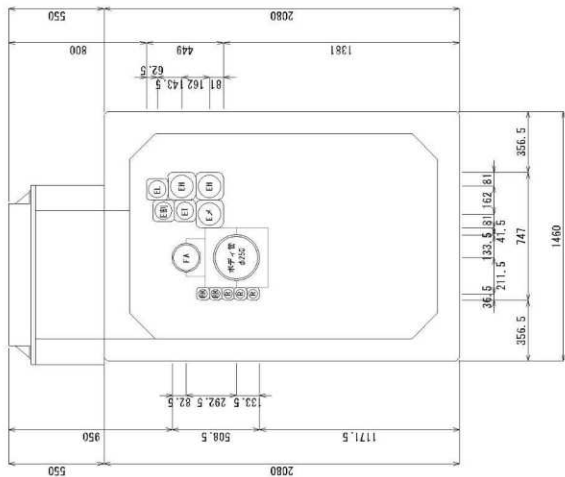
(終点)

底地側



(終点)

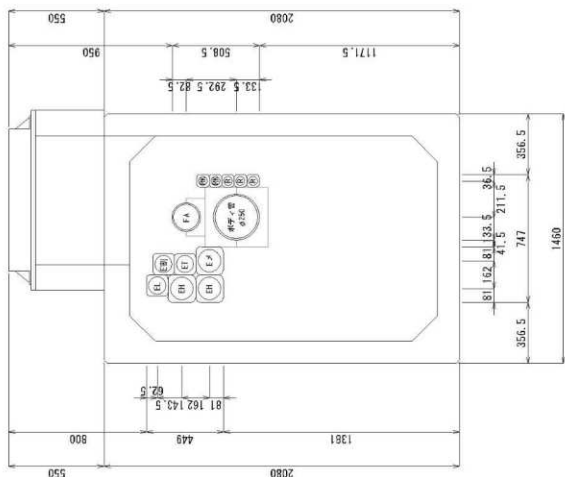
重運側



U-27  
特殊部I型  
1200×1800×3500

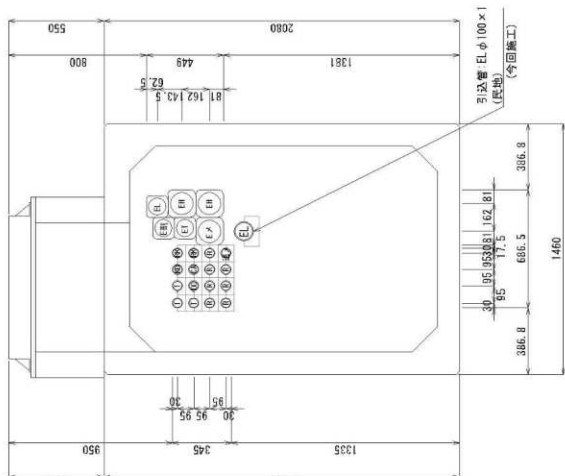
(終点)

底地側



(終点)

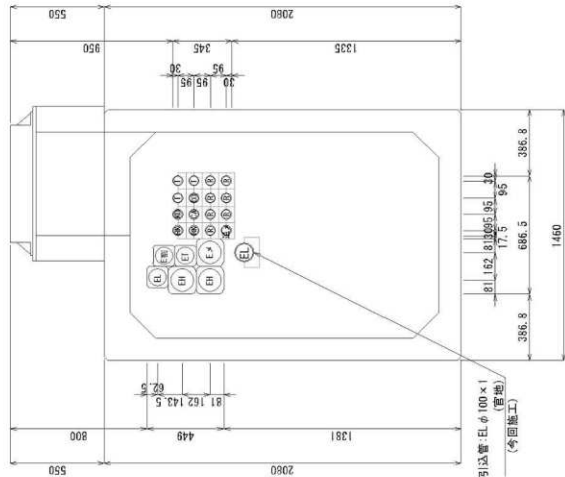
重運側



U-28  
特殊部I型  
1200×1800×3500

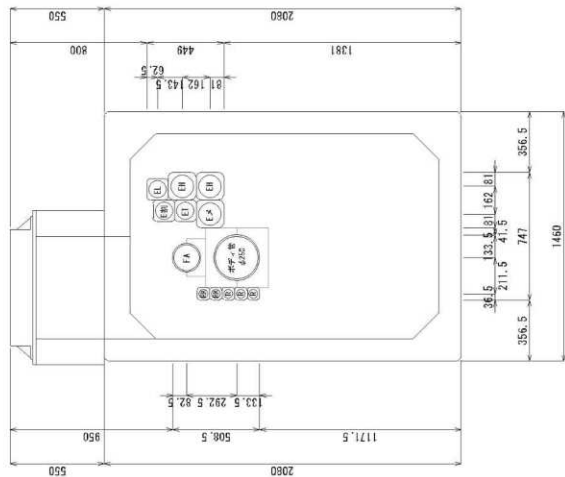
(終点)

底地側



(終点)

重運側



## 端壁取付位置図の取方



## 入溝企業者凡例

記号	企業者名
EH	電力高圧
EL	電力高圧幹管
EL	電力低圧
ET	保安通路
EM	メンテナンス管
IK	東日本電信電話(株) 栃木県警察本部
R	道路管理者

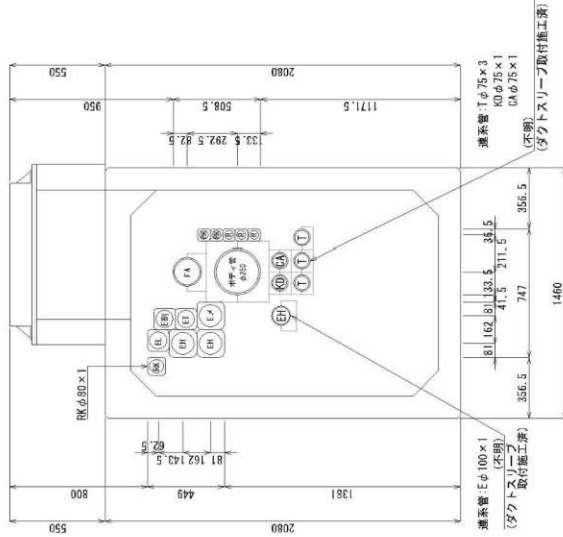
工事名	R7国道4号下野塚陸岸 電線共同溝工事
図面名	端壁配置図(3)
縮尺	1:15
図面番号	72の40
年月日	令和8年1月 日
設計会社名	株式会社 長久
事務所名	国土交通省 宇都宮国庫事務所

本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

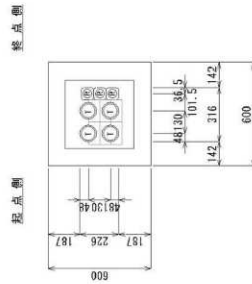
# 端壁配置図(4) S=1:15

(既設)  
U-29  
特殊部1型(機器直上2基, 通路横断)  
1200×1800×6800

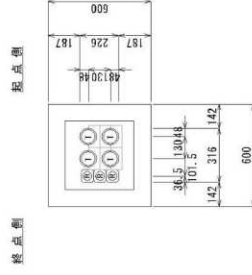
(起点) 長さ側  
長さ側



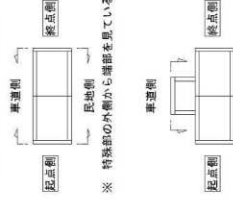
通路横断部8  
D-23(ダクトブロック)



通路横断部8  
U-24(ダクトブロック)



## 端壁取付位置図の見方



※ 特殊部の外観から端壁を見ている。

※ 特殊部の外観から端壁を見ている。

入溝企業者凡例		企業者名
記号		
EH		電力高圧
EH		電力高圧幹管
EL		電力低圧
ET		保安通路
Eメ		メンテナンス管
I		東日本電信電話(株)
RK		栃木県警察本部
R		道路管理署

工事名	R7国道4号下野塚陸中電機共同溝工事		
図面名	端壁配置図(4)		
縮尺	1:15	図面番号	72の41
年月日	令和8年1月	日	
設計会社名	株式会社 長大		
事務所名	国土交通省 宇都宮国庫事務所		

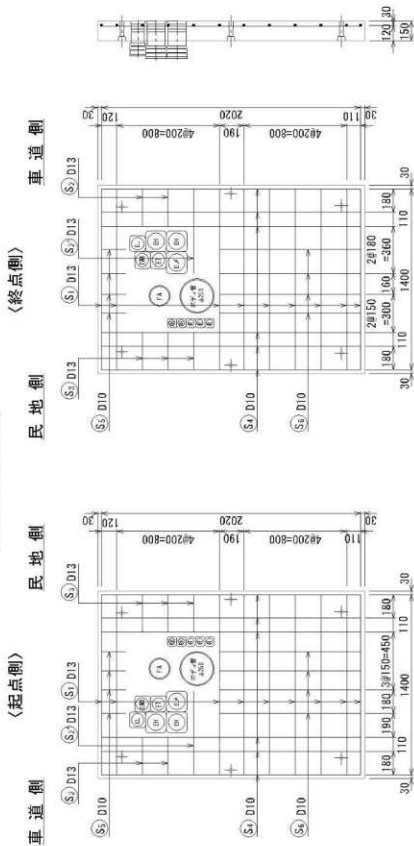
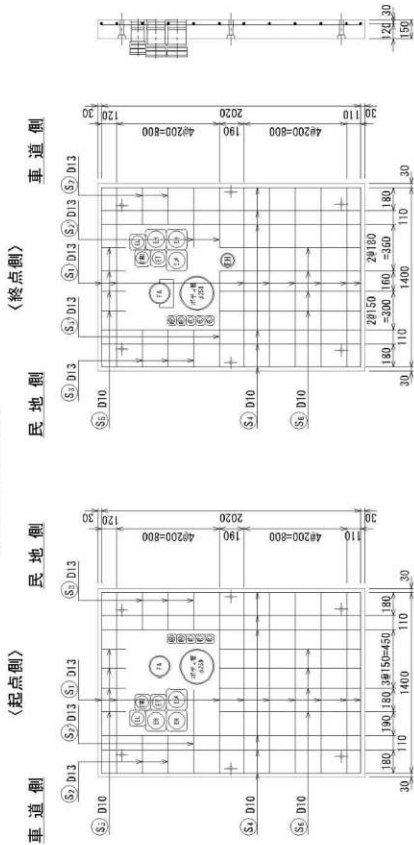
本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

# 端壁配筋図(1)

S=1:20

特殊部 I 型(U-20)  
(1200×1800×3500)

特殊部 I 型(U-21)  
(1200×1800×3500)



鉄筋表 (起点側)

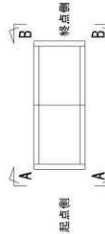
符号	径	本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	形状	
S1	D13	1 420	9	0.995	1 413	12.7	
S2	"	310	2	"	0.308	0.6	
S3	"	660	1	"	0.657	0.7	
S3'	"	310	3	"	0.308	0.9	
S4	D10	2 040	5	0.560	1 142	6.9	
S5	"	200	4	"	0.112	0.4	
S6	"	1 120	4	"	0.527	2.5	
						D13	14.9 kg
						D10	9.8 kg
						鉄筋	24.7 kg
						コンクリート	0.422 m <sup>3</sup>
						総質量	1 060 kg

鉄筋表 (終点側)

符号	径	本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	形状	
S1	D13	1 420	8	0.995	1 413	11.3	
S2	"	310	2	"	0.308	0.6	
S3	"	490	2	"	0.483	1.0	
S3'	"	310	3	"	0.308	0.9	
S4	D10	2 040	6	0.560	1 142	6.9	
S5	"	200	4	"	0.112	0.4	
S6	"	1 120	4	"	0.527	2.5	
						D13	14.6 kg
						D10	9.8 kg
						鉄筋	24.4 kg
						コンクリート	0.420 m <sup>3</sup>
						総質量	1 050 kg

鉄筋表 (起点側・終点側 共通)

符号	径	本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	形状	
S1	D13	1 420	9	0.995	1 413	12.7	
S2	"	310	2	"	0.308	0.6	
S3	"	660	1	"	0.657	0.7	
S3'	"	310	3	"	0.308	0.9	
S4	D10	2 040	6	0.560	1 142	6.9	
S5	"	200	4	"	0.112	0.4	
S6	"	1 120	4	"	0.527	2.5	
						D13	14.9 kg
						D10	9.8 kg
						鉄筋	24.7 kg
						コンクリート	0.422 m <sup>3</sup>
						総質量	1 060 kg



本図は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野塚陸中電柱共同工事		
図面名	端壁配筋図(1)		
縮尺	1:20	図面番号	72 の 42
年月日	令和 8 年 1 月	日	
設計会社名	株式会社 長久		
事務所名	国土交通省 運輸管理事務所		



# 端壁配筋図(3)

S=1:20

特殊部I型(U-24)  
(1200×1800×4000)

電力I型(U-25)  
(900×1100×1800)

車道側  
(起点側)

車道側  
(終点側)

車道側  
(起点側)

車道側  
(終点側)

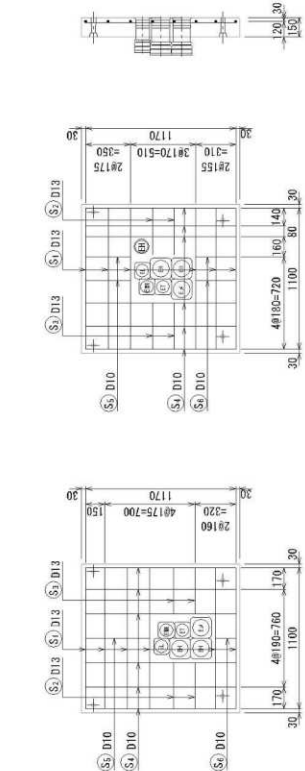
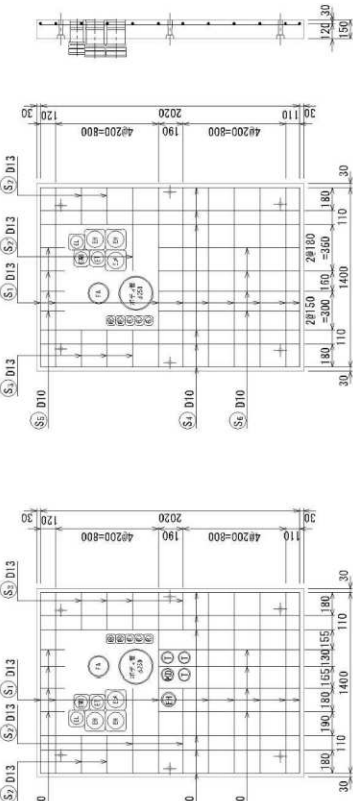
民地側

民地側

民地側

民地側

民地側



鉄筋表 (起点側)

符号	径 (mm)	本筋り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本筋り質量 (kg)	形状
S1	D13	1420	8	0.995	1.413	11.3
S2	"	310	2	"	0.308	0.6
S3	"	690	2	"	0.677	1.4
S4	D10	2040	5	0.560	1.42	6.9
S5	"	200	4	"	0.112	0.4
S6	"	1120	4	"	0.527	2.5
					D13	14.5 kg
					D10	9.8 kg
					鉄筋	24.3 kg
					コンクリート	0.416 m <sup>3</sup>
					総質量	1.040 kg

鉄筋表 (終点側)

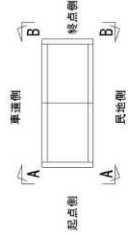
符号	径 (mm)	本筋り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本筋り質量 (kg)	形状
S1	D13	1420	9	0.995	1.413	12.7
S2	"	310	2	"	0.308	0.6
S3	"	660	1	"	0.657	0.7
S4	D10	2040	6	0.550	1.42	6.9
S5	"	200	4	"	0.112	0.4
S6	"	1120	4	"	0.527	2.5
					D13	14.9 kg
					D10	9.8 kg
					鉄筋	24.7 kg
					コンクリート	0.422 m <sup>3</sup>
					総質量	1.060 kg

鉄筋表 (起点側)

符号	径 (mm)	本筋り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本筋り質量 (kg)	形状
S1	D13	1120	6	0.995	1.114	6.7
S2	"	380	2	"	0.378	0.8
S3	"	380	2	"	0.378	0.8
S4	D10	1190	6	0.560	0.666	4.0
S5	"	370	2	"	0.207	0.4
S6	"	330	2	"	0.185	0.4
					D13	8.3 kg
					D10	4.8 kg
					鉄筋	13.1 kg
					コンクリート	0.194 m <sup>3</sup>
					総質量	490 kg

鉄筋表 (終点側)

符号	径 (mm)	本筋り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本筋り質量 (kg)	形状
S1	D13	1120	6	0.995	1.114	6.7
S2	"	380	2	"	0.378	0.8
S3	"	380	2	"	0.378	0.8
S4	D10	1190	6	0.560	0.666	4.0
S5	"	370	2	"	0.207	0.4
S6	"	330	2	"	0.185	0.4
					D13	8.3 kg
					D10	4.8 kg
					鉄筋	13.1 kg
					コンクリート	0.194 m <sup>3</sup>
					総質量	490 kg



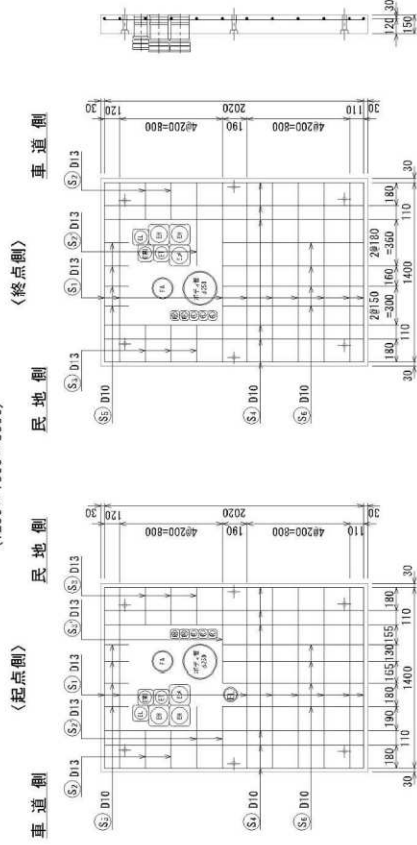
本図は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野添部等電線架設工事		
図面名	端壁配筋図(3)		
縮尺	1:20	図面番号	72の44
年月日	令和8年1月	日	
設計会社名	株式会社 長文		
事務所名	国土交通省 年輪宮園事務所		

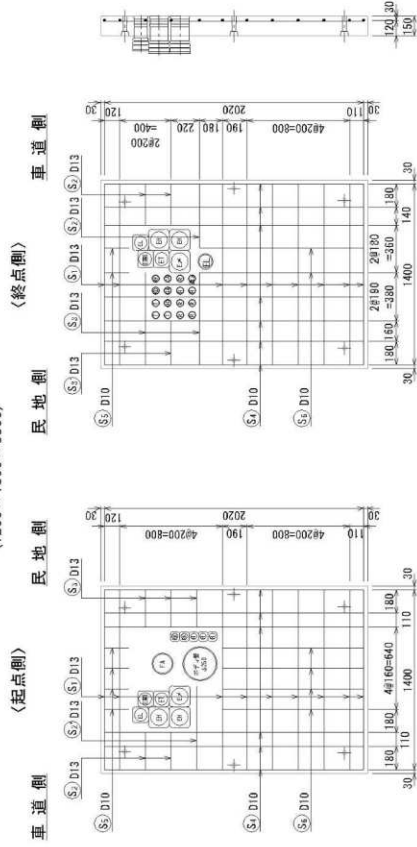
# 端壁配筋図(4)

S=1:20

特殊部 I 型 (U-26)  
(1200 × 1800 × 3500)



特殊部 I 型 (U-27)  
(1200 × 1800 × 3500)



鉄筋表 (起点側)

符号	径 (mm)	本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	形状	
S1	D13	1 420	8	0.995	1 413	11.3	—
S2	"	310	2	"	0.308	0.6	—
S3	"	490	2	"	0.468	1.0	—
S4	D10	2 040	6	0.560	3 360	0.8	—
S5	"	200	4	"	0.112	0.4	—
S6	"	1 120	4	"	0.627	2.5	—
					D13	14.6	kg
					D10	9.8	kg
					鉄筋	24.4	kg
					コンクリート	0.420	m <sup>3</sup>
					総質量	1 050	kg

鉄筋表 (終点側)

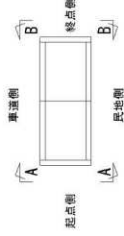
符号	径 (mm)	本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	形状	
S1	D13	1 420	9	0.995	1 413	12.7	—
S2	"	310	2	"	0.308	0.6	—
S3	"	660	1	"	0.657	0.7	—
S4	D10	2 040	6	0.560	3 360	0.8	—
S5	"	200	4	"	0.112	0.4	—
S6	"	1 120	4	"	0.627	2.5	—
					D13	14.9	kg
					D10	9.8	kg
					鉄筋	24.7	kg
					コンクリート	0.422	m <sup>3</sup>
					総質量	1 060	kg

鉄筋表 (起点側)

符号	径 (mm)	本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	形状	
S1	D13	1 420	9	0.995	1 413	12.7	—
S2	"	310	2	"	0.308	0.6	—
S3	"	660	1	"	0.657	0.7	—
S4	D10	2 040	6	0.560	3 360	0.8	—
S5	"	200	4	"	0.112	0.4	—
S6	"	1 120	4	"	0.627	2.5	—
					D13	14.9	kg
					D10	9.8	kg
					鉄筋	24.7	kg
					コンクリート	0.422	m <sup>3</sup>
					総質量	1 060	kg

鉄筋表 (終点側)

符号	径 (mm)	本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	形状	
S1	D13	1 420	9	0.995	1 413	12.7	—
S2	"	340	2	"	0.338	0.7	—
S3	"	740	2	"	0.796	1.5	—
S4	D10	2 040	7	0.560	3 920	0.4	—
S5	"	200	2	"	0.112	0.2	—
S6	"	1 300	2	"	0.728	1.5	—
					D13	15.8	kg
					D10	9.7	kg
					鉄筋	25.5	kg
					コンクリート	0.431	m <sup>3</sup>
					総質量	1 080	kg



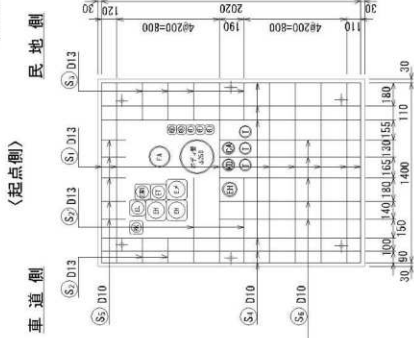
本図は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野塚陸中電柱共同工事		
図面名	端壁配筋図(4)		
縮尺	1:20	図面番号	72 の 45
年月日	令和 8 年 1 月	日	
設計会社名	株式会社 長久		
事務所名	国土交通省 年輪宮田事務所		

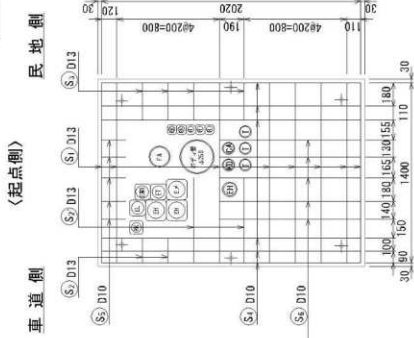
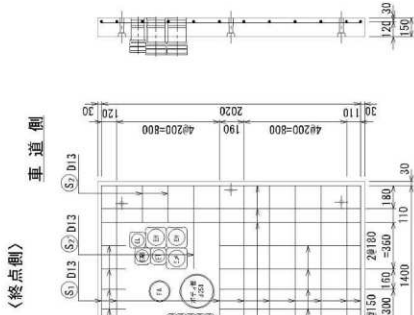
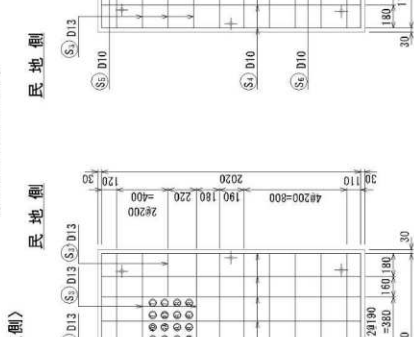
# 端壁配筋図(5)

S=1:20

(既設)  
特殊部1型(U-29)  
(1200×1800×6800)



特殊部1型(U-28)  
(1200×1800×3500)



鉄筋表 (起点側)

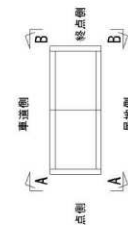
符号	径	本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	形状
S1	D13	1 420	9	0.995	1 413	12.7
S2	"	340	2	"	0.338	0.7
S3	"	740	2	"	0.736	1.5
S4	D10	2 040	7	0.560	1 142	8.0
S5	"	200	2	"	0.112	0.2
S6	"	1 300	2	"	0.728	1.5
					D13	15.8 kg
					D10	9.7 kg
					鉄筋	25.5 kg
					コンクリート	0.431 m <sup>3</sup>
					総質量	1 080 kg

鉄筋表 (終点側)

符号	径	本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	形状
S1	D13	1 420	9	0.995	1 413	12.7
S2	"	310	2	"	0.308	0.6
S3	"	660	1	"	0.657	0.7
S4	D10	2 040	6	0.550	1 142	6.9
S5	"	200	4	"	0.112	0.4
S6	"	1 120	4	"	0.627	2.5
					D13	14.9 kg
					D10	9.8 kg
					鉄筋	24.7 kg
					コンクリート	0.422 m <sup>3</sup>
					総質量	1 060 kg

鉄筋表 (起点側)

符号	径	本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	形状
S1	D13	1 420	8	0.995	1 413	11.3
S2	"	210	2	"	0.209	0.4
S3	"	690	2	"	0.677	1.4
S4	D10	2 040	6	0.550	1 142	6.9
S5	"	200	5	"	0.112	0.6
S6	"	1 120	5	"	0.627	3.1
					D13	14.3 kg
					D10	10.6 kg
					鉄筋	24.9 kg
					コンクリート	0.412 m <sup>3</sup>
					総質量	1 030 kg



本図は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

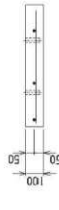
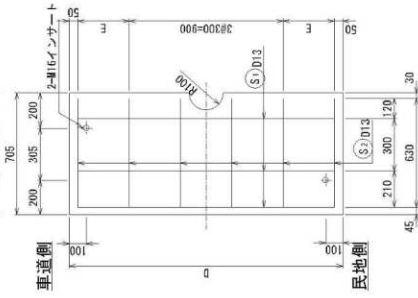
工事名	R7国道4号下野添路等 電線共同溝工事
図面名	端壁配筋図(5)
縮尺	1:20
年月日	令和8年1月
設計会社名	株式会社 長文
事務所名	国土交通省 年輪宮田事務所

# 敷板構造・配筋図(1) S=1:15 (1200用)

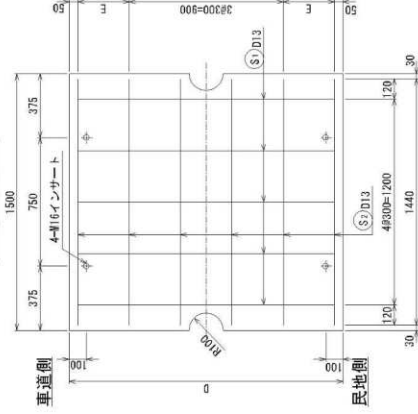
## 設計仕様

構造形式	工機製品鉄筋コンクリートスラブ
コンクリート	設計基準強度f <sub>ck</sub> =21N/mm <sup>2</sup>
鉄筋	S1295A

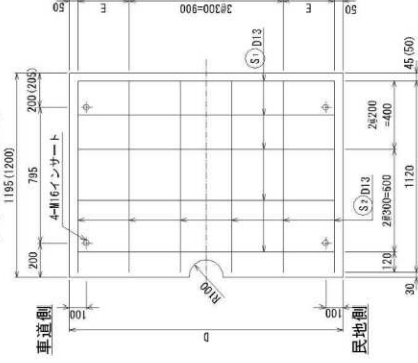
### Aタイプ



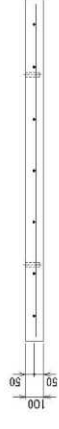
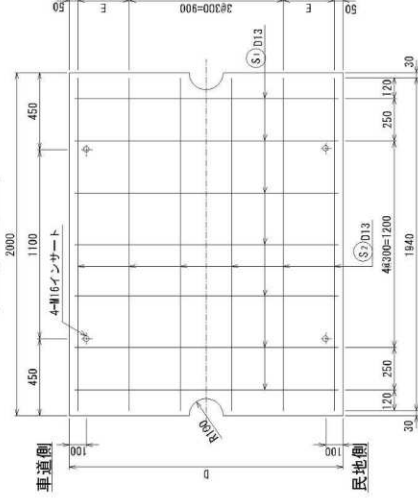
### Bタイプ



### C(C')タイプ



### Dタイプ



### Aタイプ材料表

本体の外幅	D	E	コンクリートの体積(m <sup>3</sup> )	鉄筋質量(kg)	鉄筋質量参考質量(kg)
1460	1500	280	0.109	8.36	270

鉄筋系	符号	径	1本当り本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)
M16	S1	D13	3	0.995	4.48
			6	0.647	3.83
			2		

### Bタイプ材料表

本体の外幅	D	E	コンクリートの体積(m <sup>3</sup> )	鉄筋質量(kg)	鉄筋質量参考質量(kg)
1460	1500	280	0.231	16.07	580

鉄筋系	符号	径	1本当り本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)
M16	S1	D13	5	0.995	7.47
			6	1.433	8.50
			4		

### C(C')タイプ材料表

本体の外幅	D	E	コンクリートの体積(m <sup>3</sup> )	鉄筋質量(kg)	鉄筋質量参考質量(kg)
1460	1500	280	0.186	14.27	460

鉄筋系	符号	径	1本当り本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)
M16	S1	D13	5	0.995	7.47
			6	1.134	6.80
			4		

### Dタイプ材料表

本体の外幅	D	E	コンクリートの体積(m <sup>3</sup> )	鉄筋質量(kg)	鉄筋質量参考質量(kg)
1460	1500	280	0.309	22.03	770

鉄筋系	符号	径	1本当り本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)
M16	S1	D13	7	0.995	10.45
			6	1.850	11.59
			4		

本図面は縮小図のため  
縮尺は表示と異なります

工事名	R7国道4号下野塚陸岸電停共同工		
図面名	敷板構造・配筋図(1)		
縮尺	1:15	図面番号	72の47
年月日	令和8年1月	日	
設計会社名	株式会社 辰大		
事務所名	国土交通省 運輸管理事務所		